

ITA_利用手順マニュアル

管理コンソール

一第1.10版一

Copyright © NEC Corporation 2019. All rights reserved.

免責事項

本書の内容はすべて日本電気株式会社が所有する著作権に保護されています。 本書の内容の一部または全部を無断で転載および複写することは禁止されています。 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。 日本電気株式会社は、本書の技術的もしくは編集上の間違い、欠落について、一切責任を負いません。 日本電気株式会社は、本書の内容に関し、その正確性、有用性、確実性その他いかなる保証もいたしません。

商標

- ・ LinuxはLinus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Red Hatは、Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apache、Apache Tomcat、Tomcatは、Apache Software Foundationの登録商標または商標です。
- Ansibleは、Red Hat, Inc.の登録商標または商標です。
- Active Directoryは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商 標です。

その他、本書に記載のシステム名、会社名、製品名は、各社の登録商標もしくは商標です。

なお、® マーク、TMマークは本書に明記しておりません。 ※本書では「Exastro IT Automation」を「ITA」として記載します。 目次

目次		2
はじめに		4
1. ITA シス	ステム 管理コンソールの概要	5
1.1 IT/	A 管理コンソールについて	5
1.1.1	画面説明 ログイン、パスワード登録	6
(1)	ログイン画面	6
(2)	パスワード変更	6
(3)	ログアウト画面(もう一度ログインする)	6
(4)	「ロール」ボタン	7
1.1.2	画面説明 メインメニュー	8
(1)	画面構成	8
(2)	Widget の編集	
(3)	Widget の登録	
(4)	その他	
1.1.3		
(1)	表示フィルタ	
(2)	一覧/更新	
(3)	複製	
(4)	중録	
(5)	ーニット 登録全件ダウンロードとファイルアップロード編集	
(6)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
(7)	プルダウンによる入力項目について	
(8)	テーブル設定	
(9)	ア で () () () () () () () () () () () () ()	
(10)	サブメニュー初期状態設定	
1.1.4	画面説明 メニューの操作方法	
(1)	システム設定	
(2)	メニューグループ管理	
(3)	メニュー管理	
(4)	ロール管理	
(5)	ユーザー管理	45
(6)	ロール・メニュー紐付管理	
(7)	ロール・ユーザ紐付管理	
(8)	シーケンス管理	
(9)	SSO 基本情報管理	
(10)	SSO 属性情報管理	
(11)		
(12)	IP アドレスフィルタ管理	
(13)	オペレーション削除管理	
(14)	ファイル削除管理	
(15)	ファイル項目-ファイル削除機能	
(16)	ファイル項目-ファイルダウンロード機能	
(17)	パスワード項目-パスワード削除機能	
1.2 Ba	ackYard コンテンツ	
1.2.1	BackYard 処理一覧	

1.2.2	BackYard 処理説明	59
(1)	メール送信	59
(2)	ロール紐付確認+クリーニング	64
(3)	投入オペレーション確認+クリーニング	64
(4)	ファイル確認+クリーニング	64
(5)	ActiveDirectory 情報ミラーリング	64
1.3 Ao	ctiveDirectory 連携機能の利用	65
1.3.1	利用の開始	
1.3.2	機能概要	67
(1)	AD 情報ミラーリング機能	67
(2)	AD 認証(Kerberos 認証)機能	67
1.3.3	AD 情報ミラーリング機能	68
1.3.4	AD 認証(Kerberos 認証)機能	70
1.3.5	本機能の例外について	71
(1)	連携対象外レコード	71
(2)	AD 認証対象外(ITA 内部認証)	71
2. 運用操	e作	73
2.1 イ	ンストールの開始	73
2.2 才	⁻ ペレーション作業履歴の定期削除	73
2.3 🛛	グレベルの変更	75
2.4 メ	ンテナンス	75
2.4.1	ITA システム 独立型プロセスの起動/停止/再起動	76
(1)	プロセス起動	76
(2)	プロセス停止	76
(3)	プロセス再起動	76
		76
3. Appen	ndix	77
3.1 ト [:]	ラブルシューティング	77

本書は、ITA システムの管理コンソールの概要および操作方法について記載したものです。

1. ITA システム 管理コンソールの概要

本章では ITA を操作するための管理コンソールについて説明します。

1.1 ITA 管理コンソールについて

ITA 管理コンソールでは、ITA を利用するユーザー(アカウント)、操作メニューの実行権限の 登録/更新/削除を行います。

また、ITA 初期メニュー以外に、利用部門が独自の情報を ITA のデータベース上で管理する場合、管理レベルにあった個別メニューの作成もできます。

個別メニューの登録/変更/削除をご使用される際は、製品サポートへお問い合わせください。

No	メニューグループメニュー・画面					
1		ログイン画面				
2		パスワード変更画面				
3	大通即	ログアウト画面				
4	-	「ロール」ボタン				
5		メインメニュー				
6		システム設定				
7		メニューグループ管理				
8		メニュー管理				
9	ITA 管理コンソール	ロール管理				
10		ユーザー管理				
11		ロール・メニュー紐付管理				
12		ロール・ユーザ紐付管理				
13		シーケンス管理				
14		SSO 基本情報管理				
15		SSO 属性情報管理				
16	n	ITA バージョン確認				
17		IP アドレスフィルタ管理(デフォルトでは非表示)				
18		オペレーション削除管理(デフォルトでは非表示)				
19		ファイル削除管理(デフォルトでは非表示)				

表 1.1-1 Web コンテンツメニュー/画面一覧

(1) ログイン画面

ITA システムのメニュー画面に未ログインでアクセスした場合、「ログイン画面」が表示されます。



図 1.1-1 ITA ログイン画面

ITA システムのインストール直後は必ず次のログインIDとパスワードでログインしてください。

ログイン ID :administrator 初期パスワード :password

インストール後に初めてログインした際は「パスワード変更画面」に遷移します。

(2) パスワード変更

ログインユーザーは任意のタイミングで自身のパスワードを変更できます。 各メニュー画面右上の「パスワード変更」ボタンから「パスワード変更画面」に遷移し、パスワード 変更を行ってください。

/03/2-F928	

図 1.1-2 ITA パスワード変更画面

(3) ログアウト画面(もう一度ログインする)

各メニュー画面右上「ログアウト」ボタンをクリックすると、システムからログアウトします。 表示されている「もうー度ログインする」リンクをクリックすると、ログイン画面に遷移します。



図 1.1-3 ITA ログアウト画面

Exastro-ITA_利用手順マニュアル 管理コンソール 6 / 79

(4) 「ロール」ボタン

ログインしているユーザは「ロール」ボタンを押下することで自分がどのロールに所属しているかを確認 することが可能です。

ようこそ[システム管理者]さん (astro ログインID [administrator] 管理コンソール utomation

図 1.1-4 「ロール」ボタン

例として、以下のようなロール・ユーザ紐付がある状態で「user_A」がログインした場合、「ロール」ボタンを押下すると「user_A」が所属する「role_A」「role_C」が表示されます。

Exastro IT Automation	管理	-עכב	-JL				
メニューグループ管理	一覧/更新	ĺ.					
メニュー管理	履歴 複製	更新 廃止	項番⇔	ID⇔	ロール 名称令	ューザID⇔	ユーザ ログインI0令
ユーザ管理	履歴 複製 履歴 複製	更新 廃止更新 廃止	1	<u>1</u> 2100000001	<u>システム管理者</u> <u>SSOデフォルトロール</u>	1 2	<u>administrator</u>
ロール・メニュー紐付管 理	展歴 複製 展歴 複製	更新 更新 廃止	3	2 3	role A role B	1	administrator administrator
ロール・ユーザ紐付管理	履歴 複製 履歴 複製	更新 廃止 更新 廃止	5	<u>4</u> 2	<u>role C</u> <u>role A</u>	<u>1</u> 3	<u>administrator</u> <u>user A</u>
シーケンス管理	展歴 複製 展歴 複製	更新 廃止 更新 廃止	7	<u>3</u> 4	<u>role B</u> role C	<u>4</u> <u>3</u>	<u>user B</u> user A
SSO属性情報管理	展歴 複製 展歴 複製	更新 廃止 更新 廃止	9 10	4 4	<u>role C</u> role C	<u>4</u> 5	<u>user B</u> user C
バージョン確認	フィルタ結果	件数: 10					

図 1.1-5 administrator から見た「ロール・ユーザ紐付管理」メニュー

	×
Name	
role_A	
role_C	

図 1.1-6 user_A から見た「ロール」画面

- 「ロール・ユーザ紐付管理」メニューの表示権限がないユーザでも「ロール」ボタンからロールを確認することが可能
- ・ 「ロール」ボタンの表示切り替えは「システム設定」メニューから変更が可能
- ・ データレコード毎のロールベースアクセス制御に関わらずロールを確認することが可能

Exastro-ITA_利用手順マニュアル_管理コンソール 7 / 79

メインメニューには Widget が表示されます。 Widget の内容や配置は個人でカスタマイズすることができます。

(1) 画面構成

No.1~5 の Widget がデフォルトで表示されます。No.6~9 はデフォルトでは表示されません (「Widget 追加」ボタンを押下することで追加できます)。

Exast IT Automat	1 超本コンソール 1	2 3 4 ^{4.524/37,488} 07/38 (Jama)
≣ Menu	DASHBOARD	
**>*==	メニューグループ	Movement 01283
85-5		
粉代対象メニュー		
給付対象メニューデーブル官 増		27.53 Movement 27.53 Status Result
紀代対象メニューカラム管理	RETWER EXTRAGO TATE AND CONSISTENCE AND	8 1 25 1
オペレーション一覧	поддаруни венькурни другоступун рускраниц концента учала слас	Total Total Total
Movement-IE		25 x 100 x 100 x
(8255		
FREX_1-EF		Novement SUM Status CON SVM SUM Result CON SVM SUM
(1975)109	代入停自輸登録用 参照用 比較 ホストグループ管理 Anable Egacy	■ Ansible Planeer 2 ■ ATTY 1 ■ ATTY 2 1 25
1 Pappert Box		Maxible Legacy Hole HIRTON BICDO
	Anable-Pioneer Anable-LegacyRole Cobbler Terraform CL/CD for IaC 3.17/H	0252
	XII-U2N	15
		10
		N I I I I I I I I I I I I I I I I I I I
	97.h1 97.h2	1 7 8 9 30 11 51 50 44 55 56 57 38 59 36 21 22 23 24 25 26 27 38 28 98 1 7 3
	959	6
	Exastro Home	5
	Control Control	
	TAUtomation 8	
	シympsony インスタンスID / 泉市 オペレーション名 スケータス 予約日時 東市まで吊り	
	2 sym1 Office(10443 (7.452)(542)) 2463/47/45 12:27 (1) [2] [40] [19] (9)	9
	Conductor	
	14日辺内の予約内室に取りません。	

図 1.1-7 各種 Widget (No.1~9)

表	1.1-2	Widget	一覧(No.1	 ~9)
---	-------	--------	---------	--------------

No.	Widget 名	説明	デフォルト
1	メニューグループ	各メニューグループのパネルが表示されます。パネルを	表示
		押下することで指定のメニューグループのメインメニュ	
		ーへ遷移できます。 インストールしたドライバーのみが	
		表示されます。「メニューグループ」Widgetを削除するこ	
		とはできません。	
2	Movement	各オーケストレーションに登録されている Movement の	表示
		件数が円グラフで表示されます。	
		「SUM」列の数値またはグラフを押下することで、各ドラ	
		イバーの「Movement 一覧」メニューへ遷移できます。	

3	作業状況	Conductor、Symphonyの作業状況のステータスごとに 件数が円グラフで表示されます。	表示
		「CON」列の数値を押下することで、「Conductor」メニュ	
		ーグループの「Conductor 作業一覧」メニューへ遷移で	
		「SYM」列の数値を押下することで、「Symphony」メニュ	
		ークルーフの! Symphony 作業一覧」メニューへ遷移で	
4	作苿結果	Conductor、Symphonyの作業結果のステータスことに	表示
		件数が円クラフで表示されます。	
		「CON」列の数値を押下することで、「Conductor」メニュ	
		ークルーフの Conductor 作業一覧」メニューへ遷移で	
		「SYM」列の数値を押下することで、「Symphony」メニュ	
		ークループの「Symphony 作業一覧」メニューへ遷移で	
		きます。	
5	作業履歴	Conductor、Symphony の作業履歴の日別の結果が棒	表示
		クラフで表示されます。	
		棒グラフにカーソルを合わせて押下すると件数の詳細	
		が表示されます。	
		「CON」列の数値を押下することで、「Conductor」メニュ	
		ーグループの「Conductor 作業一覧」メニューへ遷移で	
		きます。	
		「SYM」列の数値を押下することで、「Symphony」メニュ	
		ーグループの「Symphony 作業一覧」メニューへ遷移で	
		きます。	
6	メニューセット	メインメニューとは別にメニューグループのセットを作成	非表示
		できます。	
7	リンク	リンクのリストを作成できます。	非表示
8		画像を貼り付けできます。	非表示
9	予約作業確認	ステータスが 未実行(予約)」である Symphony・	非表示
		Conductorの一覧を表示します。	
		インスタンス ID、Symphony 及び Conductor 名、オペ	
		レーション名、予約日時、予約日時までの残り時間が確	
		認可能です。インスタンス ID を押下すると、対象の作業	
		確認画面へと遷移します。	

(2) Widget の編集

画面右上の「編集」ボタンを押下することで編集画面に移行します。

	・ 管理コンソール on			_	ようこそ(システム管理者)さん ログインID [administrator] ロール パスワード会長
≣ Menu	DASHBOARD				KX.
メインメニュー システム設定	メニューグループ		Movement	4865	作業結果
IPアドレスフィルタ管理 メニューグループ管理	⊘ 😳 🖽	900 g 🚳 👯	Rovenent	Status	Result
メニュー管理 ロール管理	管理コンソール 基本コンソール エクスポート/イー	Symphony Conductor 資料管理管理	4 Total	1 Total	6 Total
ユーザ管理 ロール・メニュー細行管理	X 🖉 🗹		Rovenent SUR	Status CON SHM SUM	Result CON SYM SUM
0-4-2-100000	an 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	#1#日かみは日 単位日 カフトグループ	Ansible Legacy 1	■実行中 0 0 0	■ IT用約7 1 1 2

図 1.1-8 メインメニュー画面 編集ボタン

- ➢ Widget 追加
 - Widget を追加したい箇所にカーソルを合わせ、DASHBOARD 内に blank を追加します。
 既存 Widget の上もしくは下にカーソルを合わせると「+Blank」ボタンが表示されます。
 「+Blank」ボタンを押下し blank を追加することで Widget を追加することが可能です。

Exast IT Automa											
≣ Menu	DASHBOARD								Wayet		UBUT RA
**>*===	×==-7%-7				N @ X	Hovement 🗵	@ X	R55, 0 1	N @ X	0 프 네무	N @ X
ロフドレスフィルク世界 メニューグループ地震	\otimes	۵ 🗄	900 (ୢଵୄୄୄୖଵ	N	- Comment					rull
ж	1日日 1000 日日 1000 日 1000 日日 1000 日 1000 日日 1000 日日 1000 日日 1000 日日 1000 日日 1000 日日 1000 日 10000 日 10000 日 10000 日 10000 日 10000 日 10000 日 100	*3>>-% *72#-	h/d- Synatory	Conductor	Antel2 212	4 tetal	/				6 Notat
≥-1980 Ω-1-×=s-8080	1			8		Arment	5.00	status		Renalit	CON LOR DUR
0-1-1-100988	BUTTER LANK >	In-art At	A KAUBBERN	958	ホストグループ	avaible Legacy	1	第50年第第51(予約)	10 × 1	R R R R R R R R R R R R R R R R R R R	3 3 4
オペレーション制計型型 ファイルANNEE	A	常 7		<u>م</u>		Anskie Legacy Kile	1	E #377		■ #02813- ■ #0281	· 1 1 1 1 1 1 · 1
AD/7A-JTRE	Anable#18 An	sibelagary Anabel	Poner Ansbelapas-	RUHR	Cooler	1 OK82					N @ X
SOLI SEC						4 3					
/[-Dutes	Tenature		+ Earle			2					
						*					

図 1.1-9 メインメニュー「+Blank」

2. 「Widget 追加」ボタンを押下します。



図 1.1-10 メインメニュー「Widget 追加」ボタン

Exastro-ITA_利用手順マニュアル_管理コンソール 10 / 79

3. 追加したい Widget を選択し、「決定」ボタンを押下します。



図 1.1-11「Widget を追加する」画面

※「メニューセット」Widget への追加

「メニューグループ」Widget から「メニューセット」Widget へ、パネルをドラッグ&ドロップで 移動させることができます。



図 1.1-12 「メニューセット」枠

➢ Widget 編集

各 Widget の右上に表示される各種ボタン(以下 A、B、C)から Widget を編集することが可能です。



図 1.1-13 Widget 枠内各ボタン

A. 編集ボタン

Widget の内容を編集できます。

編集				×
名称	メニューグループ		1	
横サイズ	123 2			
縦サイズ		3		
タイトルバー	表示する 表示しない	4		
枠・背景	表示する 表示しない	5		
一行項目数		6]	
			決定	取消

図 1.1-14 Widget「編集」画面

	編集				\equiv ×	R.R. (C)
F	名称	リンク				
F	橫サイズ					
27	縦サイズ					
H	タイトルバー	表示する表示しない				
Ľ	枠・背景	表示する表示しない				
	一行項目数	127	8	9		
		名称	URL	Target	×	
	項目	Myブログ	http://myblog.com	blank	×	
	項目を追加する	お気に入りページ	http://favorite.com	self	×	
		00について	http://ccccc.com	top	×	
				決定	取消	

図 1.1-15「リンク」Widget の「編集」画面

編集			
名称	画像		
横サイズ			
縦サイズ			
タイトルバー	表示する表示しない		
枠・背長	表示する表示しない		10
画像URL	/common/imgs/ita_icon.png		
Link URL			11
Link target			12
		決定	取消

図 1.1-16「画像」Widgetの「編集」画面

	編集		×
	名称	作業履歴	
A	横サイズ		
	縦サイズ		
	タイトルバー	表示する表示しない	
	枠・背景	表示する表示しない	
	期間	28	13
			取消

図 1.1-17「作業履歴」Widgetの「編集」画面

編集		×
名称	予約作業確認	
横サイズ	123	
縦サイズ	1 2 3 4 5	
	表示する表示しない	
枠・背景	表示する表示しない	
期間(日) ※0で全件表示	14	14
Symphony	表示する表示しない	15
Condcutor	表示する表示しない	16
	,	tic 取消

図 1.1- 18「予約作業確認」Widget の「編集」画面

表 1.1-3 各種 Widget「編集」画面項	目一覧	ī
--------------------------	-----	---

No.	項目名	説明	対象 Widget
1	名称	Widget の名称を変更します。	メニューグループ、
2	横サイズ	Widget の横幅を変更します。	Movement 、作 業 状

Exastro-ITA_利用手順マニュアル_管理コンソール 14 / 79

3	縦サイズ	Widget の縦幅を変更します。	況、作業結果、作業履
4	タイトルバー	Widget のタイトルバーの表示・非表示	歴、メニューセット、リン
		を変更します。	ク、画像、予約作業確
5	枠·背景	枠・背景の表示・非表示を変更します。	認
6	一行項目数	ー行に表示するアイコンの数を指定す	メニューグループ、メニ
		ることが可能です。	ューセット、リンク
7	項目·名称	リンクの名称です。	リンク
8	項目·URL	リンク先の URL です。	
9	項目・Target	a タグの Target を指定できます。	
		(例:_blank、_parent など)	
10	画像 URL	画像のある URL を設定します。	画像
11	Link URL	画像クリック時のリンク先を設定しま	
		す。	
12	Link Target	画像クリック時の挙動を設定します。	
13	期間	表示する履歴の期間を設定します。	作業履歴
14	期間(日)	予約作業確認にて、実行予定日が何日	予約作業確認
		先までの作業を表示するか設定しま	
		す。	
		例として、1/1 14:00 時点に「3」を設定し	
		た場合、1/4 23:59:59 までに実行され	
		る作業が表示対象となります。	
15	Symphony	「表示しない」を選択すると、予約作業	
		確認 Widget から Symphony が非表示	
		となります。	
16	Conductor	「表示しない」を選択すると、予約作業	
		確認 Widget から Conductor が非表示	
		となります。	

B. 非表示ボタン

Widget の表示/非表示の選択を行います。

C. 削除ボタン

Widget を削除します。

(3) Widget の登録

画面右上の「登録」ボタンを押下することで、編集した Widget を保存することが可能です。

			ようこそ[システム管理者]さん ログインID [administrator] パスワード変更 ログアウト
		Widget设造力[]	登録 リセット 取消
¢ X	Movement	作業状況	
	22.23		20 x



(4) その他

画面右上のボタンを押下することで、Widgetの変更内容をリセット及び取り消すことが可能です。

		— —,ı	ようこそ(システム管理者)さん ^{D [ad} 0 ^{r]} パスワート 1 ロ/ 2
		WidgetjEbD	登録 リセット 取消
© X	Movement		
	22.23		20 x

図 1.1-20 Widget「リセット」ボタン・「取消」ボタン

表 1.1-4 編集画面のボタン

No.	項目名	説明
1	「リセット」ボタン	Widget の構成をデフォルトに戻します。
2	「取消」ボタン	編集内容を破棄します。

1.1.3 画面説明 基本画面構成

ITA システムが提供する各メニュー画面は基本的に同じ要素で構成されています。 その構成要素は次のとおりです。

メニューク	ブループ	ログイン情報
Exastre	Com 管理コンソール	よつごそ(システィ よ者)さん ログインID (administrator) ロール パスワード変更 ログアウト
⊒ Menu	skan	
メインメニュー		○開く
システム設定	表示フィルタ	△閉じる
メニューグループ管理	廃止 メニューID メニューグループ	最終更新日時 最終更新者
メニュー管理	ID 石砂 廃止含まず v ~	~
ロール管理	 ▼ ブルダウン検索 ▼ ブルダウン検索 ▼ ブルダウン検索 	▼ プルダウン検索
ユーザ管理	フィルタクリア	
ロール・メニュー紐付管理	☑ オートフィルタ	
ロール・ユーザ紐付管理		
シーケンス管理	一覧/更新	▽開<
SSO基本情報管理	登録 	▽開く
SSO属性情報管理	全件ダウンロードとファイルアップロード編集	▽開く
バージョン確認		▽開く
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	▽開<
管理者に連絡 🔜 📃		
システム管理者	*=	サブメニュー

図 1.1-21 画面構成

表 1.1-5 画面構成一覧

No	画面名	説明
1	<u>メニュ ― グル ― プ</u>	各メニューが所属しているグループの名称。
1	<i>yyn</i> _ <i>y</i>	現在表示しているメニューグループ名が表示されます。
2	メニュー	現在のメニューグループで、操作/表示可能なメニューがリストとして表示されます。
2	₩ づ╷╴╴	各メニューに対応する登録、設定などを行う部分です。
3	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	※詳細は後述します。
4	ᇢᄷᄼᆅᆂᇷ	現在ログインしているアカウント名が表示されます。
4	ロクイン旧牧	所属しているロールの確認やパスワード変更、ログアウト処理操作が可能です。
5	システム管理者	管理者のメールアドレスのリンクです。

各メニュー操作部の構成要素に対する操作方法を説明します。

(1) 表示フィルタ

各メニューで登録されている項目を表示するための検索条件を指定します。 検索条件、検索項目はメニューごとに異なります。ここでは共通機能について説明します。

A	В	Ę		С			
表示フィルタ							ABC-8
82 X=3- 81337 ~ ▼76995	10 - ズ タ本科 改数7歳 中間 フルグウン48間	Mの表示開始部行数 開始にない。文字数(計一句文文 ▼ 73,099548前	face1850部大行数 かため行け入力で同、必須項目 ・プルジウンド市	7-7-48 7-7-48-50-A	■す ブルウン検索	机利克斯日的 ~	■共同日日 ▼ 7ルダウン株用
24.89 814-15730 D	3411/991JP					F	Table setting 0
表示フィルタ							△閉じる
廃止 メニュー 廃止含まず ▼	-ID -ブ 名称 ン検索 ブルダウン検索	Web表示崩確認行数 ~ [▼ <i>ブルダ</i> ウン検索	Exce1出力最大行数 〜 ▼ ブルダウン検索	最終更新日時 ┃ ~ ┃	最終更新 		+ * * なま示明序 エック

図 1.1-22 表示フィルタ画面

- A 廃止カラム
 - ・初期状態では、「廃止含まず」がセットされています。
 - ・他に「全レコード」、「廃止のみ」が任意操作で選択可能であり、希望表示方法を指定します。 必ずいずれかの選択が必須。
- B 検索条件
 - ・検索する条件を指定します。
 - ・システム名や備考などにおいて、文字指定ができる項目については「あいまい検索」 or 「プルダウン検索」でフィルタすることができます。
- C アクセス権
 - ・アクセス権の詳細については、「ITA 利用手順マニュアル ロールベースアクセス制御」を参照して下さい。

D オートフィルタ

 ・オートフィルタをチェックしておくと、フィルタ条件を選択するごとに条件に合った一覧を自動で 表示します。
 画面表示時のチェック有無は、管理コンソール「メニュー管理」の「オートフィルタチェック」で設 定可能です。

- E カラム説明 (Description)
 ・カーソルを合わせると該当する列の説明文がポップアップ表示されます。
- F テーブル設定 ・テーブルの項目の表示/非表示切り替えと、テーブルをスクロールした際の固定箇所の設定 が行えます。 ・テーブルの設定はフィルタ表示、一覧/更新、変更履歴の項目で行えます。

※機能の詳細は「(8)テーブル設定」で説明します。

(2) 一覧/更新

表示フィルタで指定した検索条件に一致した項目の一覧が表示されます





図 1.1-24「一覧/更新」サブメニュー 更新フォーム

Exastro-ITA_利用手順マニュアル 管理コンソール 19 / 79

A フィルタ

・検索条件を手入力およびプルダウンメニューから選択し、Enter キーまたは「フィルタ」ボタン を押下すると「一覧/更新」サブメニューに登録情報が表示されます。

B 履歴

・各項目に対して「履歴」ボタンを押下すると変更履歴画面に遷移します。

C 複製

・各項目に対して「複製」ボタンを押下すると、対象項目の値を反映した状態の登録画面に遷
 移します。

D 更新

・各項目に対して「更新」ボタンを押下すると更新画面に遷移します。
 ・情報を更新し、「更新」ボタンを押下することで更新が完了します。

E 廃止

・「廃止」ボタンを押下すると廃止画面に遷移します。

・「廃止」ボタンを押下すると登録情報が無効になります。

※ 無効となった情報は、復活させることができます。 表示フィルタの「廃止のみ」を選択して表示し、「復活」ボタンを押下することで、 情報が有効になります。

- F アクセス権
 - アクセス権の詳細については、「ITA 利用手順マニュアル_データレコード毎のロールベース アクセス制御」を参照して下さい。
- (3) 複製

複製ボタンを押下後、対象項目の値を反映した状態の登録画面に遷移します。



図 1.1-25 登録画面(複製時)

Exastro-ITA_利用手順マニュアル_管理コンソール 20 / 79

尚、対象項目がパスワード項目またはアクセス許可ロールの場合、複製処理は行われません。



図 1.1-26 登録画面(複製時-パスワード項目)

履歴	複製	更新 廃	止 メニューID) オ −	・トフィルタチェック令	初回フィルタ令	Web表示最大行	X⇔ Web表示前	確認行数		アクセス権 アクセス許可ロール会	備考令	最終更新日	侍令 最終	更新者令
展歴	複製	更新	it.	1 7 3		しない					テスト管理者		2021/07/17 05	:59:13 シスラ	ム管理者
													5		
	ク*		初回フィルタ*		Web表示最大行数	Web表示前確	認行数 Exce	L出力最大行数	-0	アクセス権			備考	最終更新日	時 最終更新者
白動入力					ſ				設定	アクセス計可ロール				白動1力	白動1力
		しない	•						BXAL						
4														-	•

図 1.1-27 登録画面(複製時-アクセス許可ロール項目)

Ansible-Legacy メニューグループ>代入値管理メニューのように、Sensitive 設定が存在する項目に関しては、Sensitive 設定が「OFF」の場合のみ複製処理を行います。

Sensitive 設定が「OFF」の場合

履歴	複製	更新	廃止	項番⇔	オペレーション令	Movement 🕀	木ご	K⊢⊕	変数名⇔	Sensitive設定令	具体值令	代入順序令
履歴	複製	(更新)	廃止	1	1:OPERETOR01	4:Mov_Legacy01	1:exastro-2	08-automation	1:VAR_01	OFF	test	
-												
登録												
項目	1	н	ovement*		ホスト		変数名	Sensitive設定		具体值		代入順序
自動	<u>م</u>	4:Mov_Legacy	01 🔻		1:exastro-208-automation 🔻	1:VAR_0	01 👻	OFF 👻	test			
4												

Sensitive 設定が「ON」の場合

履歴 複製 更新 廃止	項番令 オペレーション令	Movement 🕀	ホスト令	変数名令	Sensitive設定⇔	具体値令	代入順序令
履歷(複製)更新(売止)	11:OPERETOR01	4:Mov_Legacy01	1:exastro-208-automatic	on 1:VAR_01	ON	*******	
登録							
項番 Movement	ホスト	変数名	Sensitive設定		具体值		代入順序
自動入力 :Mov_Legacy01 v	1:exastro-208-automation 💌	1:VAR_01 ¥	ON 🔻				

図 1.1-28 登録画面(複製時-Sensitive 設定)

(4) 登録

各メニューに対して、新規に項目を登録します。

登録内容は各メニューによって異なりますので、各利用手順マニュアルを参照してください。



図 1.1-29 登録(1件ごと)画面

A 登録

・「登録」サブメニューを開き、「登録開始」ボタンを押下して登録フォームを表示します。 必要な情報を入力し、「登録」ボタンを押下します。

- B アクセス権
 - ・ アクセス権の詳細については、「ITA 利用手順マニュアル_データレコード毎のロールベース アクセス制御」を参照して下さい。
- (5) 登録全件ダウンロードとファイルアップロード編集 各メニュー画面に登録されている情報を一括してエクセル形式でダウンロードすることができます。 また、同じ形式のファイルで、一括して情報を登録することができます。



図 1.1-30 登録(一括)画面

- A 全件ダウンロード、新規登録用ダウンロード
 - ・「全件ダウンロード(Excel)」ボタンを押下すると、各メニュー画面で登録している項目の一覧 をエクセル形式でダウンロードできます。
 - ・「新規登録用ダウンロード(Excel)」ボタンを押下すると、各メニュー画面に対応する新規登録 用のエクセルシートをダウンロードできます。
- B ファイルアップロード
 - Aの全件ダウンロード、新規登録用ダウンロードでダウンロードしたエクセルファイルを編集し、
 ここからアップロードすることで一括して追加、登録ができます。
 「参照」ボタンでファイルを指定し、「ファイルアップロード」ボタンを押下してください。
- C 変更履歴全件ダウンロード
 - ・「変更履歴全件ダウンロード(Excel)」ボタンを押下すると、各メニュー画面で登録している項 目一覧の変更履歴全件をエクセル形式でダウンロードできます。
- (6) 変更履歴

各メニューで、登録した項目の変更履歴を表示することができます。



- 図 1.1-31 変更履歴画面
- A 各メニューの主キーを指定することで、対応する項目の変更履歴を表示することができます。
- B 変更実施日時が新しい順に一覧表示され、前回との変更箇所が青色太文字で表示されます。
- プルダウン選択を含んだ場合の変更履歴について

「プルダウン選択」の参照元を変更した場合、参照側の値も自動的に変更されます。「変更履歴」 は、値を編集(登録/更新/廃止/復活)した時点の値が表示されます。

以下、例を用いて説明します。

例:

パラメータシート「ぱらむ 001」の項目「ぱらむ B」が「マスタ 001」の項目「マスタ」を参照している場 合

※事前準備として、以下のデータシートおよびパラメータシートを作成



データシート「マスタ 001」

図 1.1-32 「メニュー定義・作成」メニューで作成したデータシート

パラメータシート「ぱらむ 001」

ro メニュー作り tion	λ ²		ようこそ(システム管理者)さん ログインID (administrator) レ パスワード変更 ログアウト
(độđ)A	ಡೆಂರು	x=2-4	成情報
文字列(単一行) 🗸	プルダウン選択 🗸	三 基本情報	
最大バイト数* 124	選択項目* 入力用:マスタ001:マスタ ▼		項番: 15
正規表現		*=:	.一名: ばらむ001
初期値	参照項目 参照項目を選択	176	^{対象:} パラメータシート (オペレーションあ り)
□ 必須 □ 一意制約	初期値	表示	明序: 1
服装印刷	□ 必須 □ 一意制約		縦メニュー利用:
	200 AB	最終更新	旧時: 2021-11-19 17:57:44
信号	101-73	最終	5000000000000000000000000000000000000

図 1.1-33 「メニュー定義・作成」メニューで作成したパラメータシート



「マスタ 001」に値「mas1-1」を登録



図 1.1-34 データシート「マスタ 001」

②「ぱらむ 001」に 1 件登録

Exastr IT Automati	♪ 入力用	ようこそ(システム智慧者)さん ログインID (administrator) ロール パスワード変更 ログアウト
≡ Menu	一覧/更新	△閉じる
メインメニュー マスタ001	 履歴 桜製 更新 廃止 №0-3 オペレーション オペレーション オペレーション 日本日本 日本マロホー 日本マロホー 日本マロホー 日本マロホー	パラメータ 最終更新日時令 最終更新者令
ばらむ001	Image: State	AAA <u>mos1-1</u> 2021/11/19 18:08:45 システム管理者
	フィルタ結果件数: 1	

図 1.1-35 パラメータシート「ぱらむ 001」

③「ぱらむ 001」を更新 ※「更新」ボタンの押下のみ

	C 入力用 Lion		<u> </u>	ようこそ[システム管理者]さん ログインID [administrator] パスワード変更 ログアウト
≡ Menu	一覧/更新			△閉じる
メインメニュー				
マスタ001	オペレーション No オペレーション		アクセス権 設定 アクセス許可ロール	最終更新日時 最終更新者
ය්රේව001	1 2021/11/01 16:57_1:ope01 *	AAA masi-1 *	872	自動入力 自動入力
	-* ※*は必須項目です。 戻る 更新			,

図 1.1-36 パラメータシート「ぱらむ 001」

④「マスタ001」の値を「mas1-2」に更新

	入力	Ð							
≡ Menu	一覧/更新								
メインメニュー		_	_						
マスタ001	履歴複製	更新	廃止	No⊜	マスタ令	アクセス権 アクセス許可ロール令	備考令	最終更新日時令	最終更新者令
ばらむ001	履歴復製	更新	廃止	1	mas1-2			2021/11/19 18:11:05	システム管理者
	フィルタ結果	件数: 1							

図 1.1-37 データシート「マスタ 001」

- ⑤「マスタ001」の値を「mas1-3」に更新 (図省略)
- ⑥「ぱらむ 001」を更新 ※「更新」ボタンの押下のみ (図省略)
- ⑦「マスタ001」の値を「mas1-4」に更新 (図省略)
- ⑧「マスタ001」の値を「mas1-5」に更新 (図省略)
- ⑨「ぱらむ 001」を更新 ※「更新」ボタンの押下のみ (図省略)

結果:

「マスタ001」の変更履歴

Exastr	አታ	B							
IT Automation						項目「マス	<u>ع</u> ا	に登録した「r	mas1-1 i
≡ Menu	変更履歴					から「mas	1-5	」までが「変更	「日時」の
メインメニュー	No 1					新し	い順	順に表示され	3。
マスタ001		表示			リセッ	۱ ۲	7		
ぱらむ001	履歴通番	変更日時	廃止	No	२८१	アクセス権 アクセス許マ ユール	備考	最終更新日時	最終更新者
	5	2021/11/19 18:18:54		1	mas1-5			2021/11/19 18:18:54	システム管理者
	4	2021/11/19 18:18:16		1	mas1-4			2021/11/19 18:18:16	システム管理者
	3	2021/11/19 18:15:55		1	mas1-3			2021/11/19 18:15:55	システム管理者
	2	2021/11/19 18:11:05		1	mas1-2			2021/11/19 18:11:05	システム管理者
	1	2021/11/19 18:07:22		1	mas1-1			2021/11/19 18:07:22	システム管理者

図 1.1-38 データシート「マスタ 001」の変更履歴

「ぱらむ 001」の変更履歴



図 1.1-39 パラメータシート「ぱらむ 001」の変更履歴

(7) プルダウンによる入力項目について

登録/更新時の入力項目で、プルダウンによる選択が可能な項目は、以下の仕様となっています。



図 1.1-40 プルダウンによる入力項目

- A 検索窓が表示されます。検索したい語句を入力することにより、選択項目を絞り込むことができます。部分一致検索で、大文字と小文字、全角と半角は補正検索されます。
- B 選択項目が表示されます。
- (8) テーブル設定
 - ・テーブルの項目の表示/非表示切り替えと、テーブルをスクロールした際の固定箇所の設定が行 えます。
 - ・テーブルの設定は「フィルタ表示」、「一覧/更新」、「変更履歴」の項目で行えます。
 - ・テーブル設定は Web ブラウザのローカルストレージに保存されるため、設定は Web ブラウザごとになります。

-覧/更新							∆ №
歴 複製 更新 廃止 メニューID Ə メニューグループ ID → 名称 →	メニュー名称 θ	認証要 否 ⊖	サービス状態 キメニューグループ内表示順序 ()	ロール情報 オート	-フィ 最終更新日時会	,	– Paging
図 御殿 更新 廃止 2,100,000,101 <u>2100000001 Exastro IT Automatic</u>	n ログイン画面	不要	サービス提供中	1 ロール情報 しない	2015/04/01 10:00:00	/ロシージャ	Paging 20
🔚 👯 更新 廃止 2,100,000,102 <u>2100000001 Exastro IT Automatic</u>	n システムエラー	不要	サービス提供中	2 ロール情報 しない	2015/04/01 10/07/00 データ	/ロシージャ	 Heading Fixed
2,100,000,103 <u>100000001</u> Exastro IT Automatic	n 不正操作によるアクセス警告	不要	サービス提供中	3 ロール情報 しない	2015/0 01 10:00:00 7-3	1ロシージャ	Top Heading Fixed
2,100,000,104 10000001 Exastro IT Automatic	n 不正端末からのアクセス警告	不要	サービス提供中 4	1 ロール情報 しない	±015/04/01 10:00:00 データ	/ロシージ	Left Heading Fixed
2,100,000,105 <u>100000001 Exastro IT Automatic</u>	g ログインID一覧	不要	サービス提供中		2015/04/01 10:00:00 データ	パロシージャ	 Right Heading Fixed
2,100,000,106 10000001 Exastro IT Automatic	n バスワード変更	不要	サービス提供中	5 💶 🦰 📶 しない	2015/04/01 10:00:00 データ	1ロシージャ	
III 2,100,000,107 <u>100000001 Exastro IT Automatic</u>	n アカウントロックエラー	不要	サービス提供中	ロール情報 しない	2015/04/01 10:00:00 データボータビリテ・	ィブロシージャ	- Show or Hide
2,189,899,292 10000002 管理コンソール	システム設定	要	サービス提供中	2 ロール情報 する	2015/04/01 10:00:00 データボータビリテ・	ノロシージャ	■ メニューグループ +
	IPアドレスフィルタ管理	要	サービス提供中	3 ロール情報 する	2015/04/01 10:00:00 データ	プロシージャ	■ メニュー名称
	メニューグループ管理	要	サービス提供中 4	1 ロール情報 する	2015/04/01 10:00:00 7-3	109-5	
2,100,000,205 10000002 管理コンソール	メニュー管理	要	サービス提供	5 ロール情報 する	2015/04/01 10:00:00 データ	パロシージャ	■ サービス状態
2,100,000,207 10000002 管理コンソール	ロール管理	要	サース提供中 3	7 ロール情報 する	2015/04/01 10:00:00 データホータヒリテ・	ィブロシージャ	■ メニューグループ内表示順序
2,100,000,208 210000002 管理コンソール	ユーザ管理	要	サービス提供中 8	8 ロール情報 する	2015/04/01 10:00:00 データボータビリテ・	ィブロシージャ	■ ロール情報
🍱 🦥 更新 虎止 2,109,008,209 100000002 管理コンソール	ロール・メニュー紐付管理		サービス提供中	ロール情報 する	2015/04/01 10:00:00 データボータビリテ・	ィブロシージャ	■ オートフィルタチェック
複製 更新 廃止 2,100,000,210 2100000002 管理コンソール	ロール・ユーザ間がいま	要	サービス提供中 16	8 ロール情報 する	2015/04/01 10:00:00 データボータビリテ・	ィブロシージャ	■ 初回フィルタ
🔣 複製 夏茄 売止 2,100,000,214 2100000002 管理コンソール	オペレーション削除管理	要	サービス提供中 14	1 ロール情報 する	2015/04/01 10:00:00 データボータビリテ・	ィブロシージャ	■ Web表示最大行数
医 御殿 医筋 廃止 2,100,000,215 2100000002 管理コンソール	「イル削除管理	要	サービス提供中 15	5 ロール病版 する	2015/04/01 10:00:00 データボータビリテ	ィブロシージャ	■ Web表示前確認行数
101 201 売止 2,100,000,216 2100000002 管理コンソール	シーケンス管理	要	サービス提供中 16	5 ロール情報 する	2015/04/01 10:00:00 データボータビリテ・	ィブロシージャ	 Excel出力最大行数
100000002 管理コン・JL	ADグループ判定	要	サービス提供中 21	1 ロール情報 する	2015/04/01 10:00:00 データポータビリテ・	ィブロシージャ	■ アクセス権 +
📧 補料 夏新 廃止 2,189,869,222 2188886932 エコンソール	ADユーザ判定	要	サービス提供中 22	2 ロール病版 する	2015/04/01 10:00:00 データオ	コシージャ	- ##
					D		Apply Close Reset
age : 1 (1 - 20) 1 2					D		
						Tab	le setting 1

図 1.1-41 テーブル設定メニュー表示(一覧/更新)

- A Paging
 - ・選択すると一覧下部にページ送り機能が表示されます。
 - ・数値を書き換えることで1ページ内の最大表示数を変更することが可能です。

- B Heading Fixed
 - ・テーブルをスクロールした際の固定箇所を設定します。
 - ・デフォルトでは全ての設定で固定になっています。
 - ・各固定箇所の説明は以下の通りです。
 - Top Heading Fixed : テーブル上部の項目名Left Heading Fixed : テーブル左部の更新、廃止、一意項目
例)「メニュー管理」メニューの場合はメニューIDRight Heading Fixe : テーブル右部の最終更新日時、最終更新者
- C Show or Hide
 - ・選択した項目の表示/非表示を設定します。
 - ・デフォルトでは全ての項目が表示されます。
- D ボタン
 - ・Apply ボタンを押下すると選択/非選択した項目が設定に反映されます。
 - ・Closeを押下するとテーブル設定メニューが閉じます。
 - ・Resetを押下すると選択/非選択した項目が全てデフォルトの状態に戻ります。
- E 非表示項目数の表示
 - Show or Hide で非表示にした項目数が表示されます。
 - ・全項目を表示している場合は、数字は表示されません。

(9) ヘッダー固定設定

フッター内の左側のアイコンを押下するとヘッダーを固定化・固定解除することができます。

Exastre IT Automation	9 管理コンソ・ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ール								ようこそ(57 ログインID ノ(スワード変更	RFム管理者Jさん (administrator) ログアウト
≡ Menu ^											
1>==	222#1										⊽⊠<
システム設定	表示フィルタ										∆≋C3
ジアドレスフィルク管理	R£	38	周別10 項目名	設定領	アクセス間		最终更新日均	最終更新者			
メニューグループ管理	原止出来ず	~			790X810U-10		~				
X=2-1812		▼ ブルダウン検索	 ブルダウン検索 ブルダウン検索 	▼ ブルダウン検索	▼ ブルダウン検索	▼ ブルジウン検索		▼ ブルダウン検索			
0-1483	71119	フィルタ	עניס								
ユージ管理	■ オー10 +ルタ										_
ロール・メニュー総合管理	- 1 926										∆803
ロール・ユーザ細川管理											
オペレーション開設管理		1. 1780 A.SID	6.2005 C			til e	アクセス権 アクセス許可ロール8		用终无所日时间	BASEKIGO	Â
ファイル御助世祖		2,100,000,0011P_FILTER	19アドレス規制					IPアドレスを利用したアクf 規制する場合のホワイトリス プランク:無効 1:有効	ニス別別の利 2015/04/01 10:00:00 : くトはエアアト	データボータビリティブロシ	-37
S-JUARNE		2,100,000,002 CONSIDEN_0	PLOAD アップロード禁止拡張子	.exe;.a	com;.php;.cgi;.sh;.sq	l;.vbs;.js;.pl;.ini;.M	htaccess	ファイルアップロードを禁止	1年合抗張子 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシ	-57
ADグループ 利定		2,100,000,003 ML_DPIRY	アカウントロック原動時間(秒)					(単向セミコロン区切り) アカウントロック起点目時ま	1-5CD-9-700 2015/04/01 10:00:00 1	データボータビリティブロシ	-37
AD2-17988								正の数(整数のみ):上記の ゼロ :ロックしない	0		
SSO基本情報管理								時の数:ロックされたアカウ アカウントをロックするため	フントはまス 5のパスワー 2015/04/01 10:00:00 !	データボータビリティブロシ	-54
SSORIESANIEJE		へぃげ	一团史化	险				正の数(整数のみ):上記の話 ゼロ;設定不可 負の数(整数のみ):アカウン	10 2トロックほ		
パージョン相談				FP小				バスワードの連続語りを力力	フントする上 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシ	-54

図 1.1-42 ヘッダー固定化アイコン

(10) サブメニュー初期状態設定

フッター内の右側のアイコンを押下するとサブメニューの開閉の初期状態を設定することができます。

Exastro	管理コンソー	-ル								ようこそ(S ログイン	×ステム管理者)さ/ ID (administrator
T Automation									0-1	ノはフード変更	ログアウト
≣ Menu 🄶											
メインメニュー	說明										⊽ ≋ <
2.781.99P	表示フィルタ										∆≋C3
PAT LINK											
IPアドレスフィルタ管理	廃止				アクセスル	-	最终更新日时	最终更新省			
メニューグループ管理	廃止北まず 🖌	~			アクセス計列ロール		~				
メニュー管理		▼ ブルダウン検索	▼ ブルダウン検索 ▼ ブルダウン検索	▼ ブルジウン検索	▼ ブルダウン検索	▼ ブルダウン検索		▼ プルダウン検索			
0-188	7411/9	241490	U7								
U-7464	☑ オートフィルタ										
ユージ酸塩											
ロール・メニュー目が増											
	一覧/更新										∆≋C-8
ロール・ユーザ紀行管理							アクセス権				<u>^</u>
オペレーション開助管理	粗烈 視到 更新 商止	380 AMID 0	RU16.0		80	3 9 0	アクセス許可ロール。		MIRKEN O	BHERR	
ファイル相称管理		2,100,000,0011P_FILTER	IPアドレス規制					1Pアドレスを利用したアクセス規制の 規制する場合のホワイトリストは1P7 ブランク:無効	049 2015/04/01 10:00:00 715	データボータビリティブロ	13-34
シーケンス管理			AND THE OWNER WAS ADDRESS.					1:有効			
ADグループ刊ま		2,100,000,002/0/310001_0/0	LOAD / Y / LI = P HALMONY	.exe;.c	om;.pnp;.cgi;.sn;.so	[1].vbs].3s].p1].1n1].	ntaccess	(半角セミコロン区切り)	c) 2015/04/01 10:00:00	テージホージビリティブレ	12-24
AD.2-17982		2,100,000,003 MG_EXPIRY	アカウントロック総統開闢(税)	0				アカウントロック起点目時からロック 正の数(整数のみ):上記の通り ゼロ :ロックしない	705 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロ)シージャ
SSO基本情報管理		2 100 000 00154 THEFSON	1(22)-ド語の問題(問題)					負の数:ロックされたアカウントは アカウントをロックするためのパスパ	C.	データボータビリティブロ	12
SSORELSAWIER	ہے ہے	*,,,,		,				正の数(数数のみ):上記の通り ゼロ;設定不可 負の数(数数のみ):アカウントロック	782		
/(-\$a\$468	📼 💷 💷 🎫	2,100,000,005 ML_COUNT_MAX	< バスワード語りカウント上版(回数)	5				パスワードの連続語りをカウントする	1 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロ	コシージャ

図 1.1-43 サブメニュー初期状態設定アイコン

選択したサブメニューが、メニューにアクセスした際にあらかじめ開いた状態に設定されます。 (※デフォルトで開く設定のものは初期設定でチェックが付いています。)

882469					
84	サブメニュー	卯期状態設定		×	847804
ALSET -	<		サブメニュー名称		
	 説明 ✓ 表示: 	フィルタ			
a	 一見/ 登録 				
2169		ダウンロードとファイルアップロード編集			
	<u> </u>				
-5/25				兴走 取消	
** ** **				7953 8 7953840-6	

図 1.1-44 サブメニュー初期状態設定画面

(1) システム設定

ITA システム導入・運用時に設定すべき各種情報の登録/更新/廃止を行います。

	? 管理コンソー	-11						ようこそ(システム世球者)さん ログインID (administrator レー・レクアウト
≣ Menu								
HOXE2-	說明							⊽⊠<
システム設定	表示フィルタ	表示フ <i>ィルタ</i>						⊽#<
177FL234N981	一覧/更新							ANC-8
メニューグループ管理		and a second	-		アクセスル			*
x=1-89	82 68 76 AL	100 1000	805.9	829 e	アクセス許可ロール※		BIJ 2 REIN	BASER
0-5408	ہیا سے لیے کا	1'mm'non'netb'iffile	DPPECAND			IPアドレスを利用したアウセス(MARAH 取用する場合のホワイトリストはIPアド プランク:無効 11年初	1413/14/101 14:48:00	7-98-90074010-00
3-5月月		2,100,000,002 CHBIDDEN_LPLOID	アップロード禁止危険子	$.exe_1,cos_1,php_1,cg2_1,sh_1,sq2_1,sh_1,ja_1,ja_2_1,isa_2,shaccess$		ファイルアップロードを禁止する収得子 (半角セミコロン(気切り)	2015/04/01.10:00:00	データボータビリティブロシーシャ
0-8-3-1000		2,200,000,002 %0//287	アカウントロック総統制管(税)			アカウントロック総合目的からロックは 三の時(数約200):1.55の例り ゼロ:ロックルない 作の時:ロックルなどとかウントはある。	2011/04/01 18:00:00	データボータビリティブロシージャ
344-50598889		2,109,000,005 %L_1HESHOLD	バスワード語り障礙(国際)	1		アカウントキロックするためのパスワー 王の時(制限のみ):上記の持り ゼロ:飛び不可 長の時(制限のみ):アカウントロック時	2011/04/01 10:08:00	データボータビリティブロシージャ
ラティル相応管理 シーケンス管理		2,300,800,005766_COURT_WA	バスワード語りカウント上層(問題)	8		バスワードの通知的なカウントする上 日の数(数数のみ):上記の通り ゼロ以下:旅りがカウントされない	2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
AD7N-JHE		2,100,000,005 w_RLISE_FOREID	/(スワード時間1000年1月間 (日)	389		前一パスワードの再登録を訪えする場面 百の数(動物のみ):上記の通り 社会以下:再登録防止時間は除くなり間	2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシーシャ
ADD-19982 SSOB458988		2,100,000,007 MissionO_EXPIRY	/(スワード4(1)時間(日)			/(スワードの408時間(日間) 目の前(前的のみ):上記の通り、初期に 社団以下:またに488(月間均易)とな	2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
5508158W84		2,100,000,000 MINUTELELEVEN	IZTERANDANIZ : WIGHY (NC)	3588		#SAMPECERIF(セッション)をMANTA ECOR(加加にから:LECORO (ただしかた.initの (mession.gc_mail せいに下:RECFR)	2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
		TA COLLEGATION COLLEGE	Contraction of the last	AMILES .		inter-second company.		the bill and the state of the second

図 1.1-45 システム設定画面

【システム設定変更方法】

・「一覧/更新」の変更したい項目の「更新」ボタンをクリックする。

・「設定値」に変更したい値を入力し、更新をクリックする。

※「識別 ID」は変更しないでください。ITA の動作が保証されません。

一號/更新							A₩U-5
项番	識別10 *	项目名	設定任	アクセス権 設定 アクセス許可ロール	優考	最終更新日時	最終更新者
2100000001 1	IP_FILTER	IPアドレス規制		80.22 	IPアドレス専利用したアクセス規制の有効/風効を選択できる。 環制する場合のボウイトリストはIPアドレスフィルタ管理メニュー! プランク:無助 1:有効	自動入力	自動入力
★ ※*は必須項	日です。 戻る	RH					•

図 1.1-46 システム設定

IP アドレス規制

IP アドレスを利用したアクセス規制の有効/無効を選択することが出来ます。 無効の場合は設定値を「ブランク」、有効の場合は「1」を設定してください。 規制する場合のホワイトリストはメニュー名称「IP アドレスフィルタ管理」にて編集出来ます。

② アップロード禁止拡張子

ファイルアップロードを禁止する拡張子を設定することが出来ます。 ※拡張子は半角セミコロン区切りで入力してください。 ※アップロード禁止拡張子の許可を増やすと、セキュリティホールになる可能性があります。

③ アカウントロック継続期間(秒)
 アカウントロックされてからのロック状態を維持する期間(秒)を設定することが出来ます。
 正の数(整数のみ):設定した値の期間ロック状態
 ゼロ:ロックしない
 負の数:ロックされたアカウントは永久にロック状態

④ パスワード誤り閾値(回数)

アカウントをロックするためのパスワード失敗閾値を設定することが出来ます。 設定した回数を超える誤ったパスワードの入力があった場合、アカウントはロックされます。 正の数(整数のみ):アカウントロックするための失敗回数 ゼロ;設定不可 負の数(整数のみ):アカウントロック機能が OFF になる(ロックされない)

⑤ パスワード誤りカウント上限(回数) パスワードの連続誤りをカウントする上限回数を設定することが出来ます。 パスワード誤り閾値(回数)を超えた状態でパスワードを誤ると、ユーザー管理の PW カウンタ はパスワード誤りカウント上限(回数)までカウントされ続けます。 ※上限値に達してもアカウントはロックされません。 正の数(整数のみ):設定した回数を上限とする ゼロ以下:誤りがカウントされない

⑥ パスワード再登録防止期間(日) 同ーパスワードの再登録を防止する期間(日数)を設定することが出来ます。 正の数(整数のみ):設定した期間、同ーパスワードが利用不可となる ゼロ以下:再登録防止期間は無くなり同ーパスワードが利用可能となる

⑦ パスワード有効期間(日)

パスワードの有効期間(日数)を設定することが出来ます。 正の数(整数のみ):設定した期間、初回ログイン時のパスワード変更が有効となる ゼロ以下:パスワードが永久に有効(利用可能)となる

※ユーザー管理メニュー>「パスワード無期限設定」・「初回パスワード再設定無効」により、ロ グイン時のパスワード変更有無について更に細かく設定が可能です。

パスワード無期限設定:ユーザー単位でパスワードが永久に有効(利用可能)となる。「パスワード有効期間(日)」が1以上である場合に適用される。

初回パスワード再設定無効:ユーザー単位で初回ログイン時(ユーザー管理メニュー>「最終 ログイン日時」が空)のパスワード再設定を無効にする。「パスワード有効期間(日)」が 1 以上 である場合に適用される。

⑧ 認証継続期間:未操作(秒)

未操作時に認証(セッション)を継続する期間(秒)を設定することが出来る。
 正の数(整数のみ):設定した期間、未操作時に認証(セッション)を継続する
 (※ただし php.ini の「session.gc_maxlifetime」で指定の値より小さい値を設定すること)
 ゼロ:無効
 負の数、整数値以外:3600

⑨認証継続期間:最長(秒)

認証(セッション)を継続する最長期間(秒)を設定することが出来ます。 正の数(整数のみ):設定した期間、認証(セッション)を継続する (※ただし php.ini の「session.gc_maxlifetime」で指定の値より小さい値を設定すること) ゼロ:無効 負の数、整数値以外:86400

⑩ 画面デザイン選択

項目名「画面デザイン選択」の設定値を任意の値に変更することで システム毎に ITA の画面デザインを変更することが出来ます。 入力する設定値と設定値に対応する画面デザインは以下になります。

設定値	画面デザイン
default	青色を基調とした初期デザイン
red	赤色を基調としたデザイン
green	緑色を基調としたデザイン
blue	青色を基調としたデザイン
orange	オレンジ色を基調としたデザイン
yellow	黄色を基調としたデザイン
purple	紫色を基調としたデザイン
brown	茶色を基調としたデザイン
gray	灰色を基調としたデザイン
cool	寒色を基調としたデザイン
cute	ピンク色を基調としたデザイン
natural	自然をイメージしたデザイン
gorgeous	赤と黒を基調としたゴージャスなデザイン
oase	ExastroOASE をイメージしたデザイン
epoch	ExastroEPOCH をイメージしたデザイン
darkmode	夜間などに最適な暗色デザイン

表 1.1-6 デザイン一覧

※設定値は完全一致のみの入力で変更出来ます。

未入力と誤った設定値を入力した場合は default に設定されます。

① Symphony / Conductor インターバル時間設定

Symphony(及び Conductor)メニューグループ>定期作業実行メニューに登録された Symphony・Conductor に対し、実行日時(次回実行日付)の何分前にステータスを「未実行 (予約)」に更新するか設定します。(初期値は3分です。)

表 1.1-7 システム設定画面(Symphony / Conductor インターバル時間設定)

設定値	システムに反映される値
1~525600	設定された値(分)
上記以外	3(分)
(2) メニューグループ管理

メニュー(子)はメニューグループ(親)に属します。この画面で親となるメニューグループの 登録/更新/廃止を行います。メニューグループ名称は、一意である必要があります。

メニューグループに対するメニューの確認
 「一覧/更新」サブメニューから、その機能に対するメニュー情報の対応を確認できます。

Exastro	管理コンソー	- 11.				ようこそ(システム管理者)さん ログインID (administrator)
IT Automation	B4177					リカスワード変更 ログアウト
= Menu						
_ 11440	說明					⊽ജ<
1>==	A CONTRACT OF					
システム設定	表示フィルタ					▽関<
ロアドレスフィルタ世界	一覧/更新					ム間じる
メニューグループ管理	882 833 956 R.L	メニューグループロゥーメニューグループ名称ゥ		メニュー情報 アクセス店 アクセス店	最終更新日時多	最終更新者會
メニュー管理		2,100,000,001 xastro If Automation		Contraction of the local division of the loc	그_ザ(8) 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
ロール管理		2,100,000,002首理コンソール	10 kanni.ong	Million (Million)	システム 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
		2,100,000,003 長本コンソール	20 kihon.ooz	CONTRACTOR .	易本コン 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
ユーザ管理		2,100,000,001エクスポート/インボート	25 migration.com	SEA-98	エクスボー2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
ロール・メニュー語作言	822 838 238 ALL	2,100,011,601 ×= 1-17/2	51 sheet.ong	XIII-MM	x=1- 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
The second se		2,100,011,609)ほメニューホスト分解用中間シート	59	STA-ME	HEX=1-2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
The second s		2,100,011,610入力用	52 for-input.ong	x=1-910	×=1-2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
ロール・ユージ税的管理		2,100,011,611 C入销出数公理用	53 for-subst.ong	Xiii - Mili	×=1- 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
オペレーション補助管理	101 HIN 200 R.L	2,100,011,612 (DMUR)	54 for-view.ond	SIZE-98	x== - 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
	📟 📖 📖 📟	2,100,011,613 回機変換用中間シート	58	SEA-MIE	×=	データボータビリティブロシージャ
ファイル相談管理	🚥 📖 📖 🖽	2,100,011,701 ホストグループ管理	68 host_group, and	SEA-90	ホストグ 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
2-40.289		2,100,020,000 Msible Hiff	78 anson, one	ATA-988	Ansible 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
		2,100,020,001 insible-Legacy	80 anslac.ong	XCa-MK	Ansible- 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
ADグループ判定		2,100,020,002 hsible-Pinneer	98 ansonr., one	XIII-MIE	Ansible- 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシーシャ
		2,100,020,003 Msible-LegacyRole	100 ansle.cog	XIII - MIE	Ansible- 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシーシャ
AD1-919E		2,100,030,001Cobbler	110 cotbler.cog	sta-mil	Cobbler 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
SSO基本情報管理		2,100,088,001 Terraform	168 terraform.one	Xta-INI	Terrafor 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
		2,100,090,001 conductor	27 conductor.one	Million - Million	Conducto 2015/04/01 10:00:00	データボータビリティブロシージャ
	No. de la tración					

図 1.1-47 メニューグループ管理画面

- ② メニュー管理への遷移
 - メニューID またはメニュー名称のリンクをクリックすると、対象のメニュー管理へ遷移します。

XI: Current (N) Current (N) <t< th=""><th>×=:</th><th>ユー情報</th><th></th><th></th><th></th><th></th></t<>	×=:	ユー情報				
	*==	レーグループ情報				
Image: Solution of the	18.1	x==-#11-7m x==-#11-7	/2.0. #2		根放用新日的 用1	4.明新发
No. No. No. No. 1 20000000 20000000 20000000 3 4 20000000 20000000 4 0 20000000 2011 5 7 20000000 2011 6 0 20000000 2011 7 0 20000000 2011 8 0 20000000 2011 9 14 20000000 2011 10 10 20000000 2011 11 16 20000000 2011 12 21 20000000 2011 13 12 200000000 2011 14 12 200000000 2011 15 10 200000000 2011 16 10 200000000 2011		210000002 2121-01-11			7. 2015/04/01 10-00-00 5/75	アム管理者
X-2-3#W X-2-0/0-770/R50/R X-2-0/0-70/R50/R X-2-0/0-70/R50/R X-2-0/0-70/R 1 1 100000000 200000000 20000000 3 1 100000000 20000000 20000000 4 100000000 20000000 20000000 20000000 5 7 100000000 20000000 20000000 6 100000000 200000000 200000000 20000000 6 100000000 200000000 200000000 200000000 10 100000000 200000000 200000000 200000000 11 100000000 200000000 200000000 200000000 13 1000000000 1000000000 1000000000 200000000 14 1000000000 1000000000 1000000000 200000000 15 1000000000 1000000000 1000000000 1000000000 16 1000000000 1000000000 100000000 1000000000 15 1000000000 1000000000 100000000 1000000000 16 1000000000 1000000000 1000000000 1000000000 16 1000000000 1000000000 1000000000 1000000000 16 1000000000 100000			200218-20-007-0			
No. Jac 2/A 7/REATSER Jac RAT Ellipsi 1 2 2000022 2/2/2/2 2 2 4 1000022 2/2/2/2 2 3 4 1000022 2/2/2/2 2 4 1000022 2/2/2/2 2 2 5 7 1000022 2/2/2/2 2 6 1 1000022 2/2/2/2 2 7 1000022 2/2/2/2 2 2 8 1000022 2/2/2/2 2 2 9 14 1000022 2/2/2/2 2 10 14 1000022 2/2/2/2 2 11 14 1000022 2/2/2/2 2 12 2 2000022 2/2/2/2 2 13 1000022 102/2/2 2 2 14 1000022 102/2/2 2 2 15 10 1000022 102/2/2 2	×==	L一個報				
1 2000000000000000000000000000000000000	No.	メニューグループ内表示順序 メニュー	10 X=1-84	RIEBQ		
2	1	2100002	12 システム設定	2		
3 4 120000200 20-1-50-27000 第 4 4 120000200 20-1-500 第 5 7 720000200 20-1-500 第 6 14 20000000 20-1-1-2-7-17000 第 7 9 20000000 20-1-1-2-7-17000 第 8 14 120000000 20-1-1-2-7-17000 第 14 14 120000000 20-1-1-2-7-17000 第 15 10 120000000 20-1-17000 第 16 10 120000000 20-1-17000 第 15 10 120000000 1-1-1-2-17000 第 16 10 1200000000 1-1-1-17000 第	2		1			
4 5 2.0000200 2.0001200 5 7 2.0000200 2.0001200 6 8 2.0000200 2.0001200 7 8 2.0000200 2.0000200 8 9 1.0000200 2.0000200 9 1.0000200 2.0000200 2.0000200 10 1.0000020 2.0000200 2.0000200 11 1.0000020 2.0000200 2.0000020 12 1.0000020 2.0000200 2.0000020 13 1.0000020 1.0000020 2.0000020 14 1.0000020 1.0000020 2.0000020 15 1.0000020 1.00000200 1.0000020 16 10 1.0000020 1.00000200	3	4 21000082	14 メニューグループ管理	푯		
5 7 20000022 Impute Tage 6 1 20000020 Impute Tage 7 3 20000020 Impute Tage 8 1 20000020 Impute Tage 9 1 20000020 Impute Tage 9 1 20000020 Impute Tage 10 100000020 Impute Tage Impute Tage 11 100000020 Impute Tage Impute Tage 12 12 120000020 Impute Tage Impute Tage 13 12 100000200 Impute Tage Impute Tage 14 13 1200000200 Impute Tage Impute Tage 15 10 1200000200 Impute Tage Impute Tage 16 10 1200000200 Impute Tage Impute Tage 16 10 1200000200 Impute Tage Impute Tage	- 4	5 21000092	<u>メニュー管理</u>	要		
6 8 2.0000200 2.0000200 7 7 2.0000200 C-L-L-Z-T-ETERT 8 10 2.0000020 C-L-L-Z-T-ETERT 9 14 2.0000020 C-L-L-Z-T-ETERT 10 13 2.0000020 C-L-L-Z-Z-ETERT 13 14 2.0000020 C-L-L-Z-Z-ETERT 13 14 2.0000020 C-L-L-Z-Z-ETERT 13 14 2.0000020 C-L-Z-ZETER 13 12 2.0000020 C-L-Z-ZETER 14 2.0000020 C-L-Z-ZETER 15 13 10.0000020 C-L-Z-ZETER 16 10 2.0000020 C-L-Z-ZETER	5	7 21000002	22 ロール管理	푲		
7 9 20000220 Charlow Sama - Horizett F 8 14 20000224 Charlow Sama - Horizett F 9 14 20000224 Charlow Sama - Horizett F 9 14 20000224 Charlow Sama - Horizett F 10 10 20000224 Charlow Sama - Horizett F 11 14 20000224 Charlow Sama - Horizett F 12 14 20000221 Sama - Horizett F 13 12 20000221 Sama - Horizett F 14 13 20000221 Sama - Horizett F 15 10 20000222 Sama - Horizett F 16 19 20000222 Sama - Horizett F	6	8 2100002	28 ユーザ管理	要		
6 10 12.8000223 CPL-1.021/80128 # 9 14 20000223 CPL-1.021/80128 # 10 14 12.0000223 CPL-1.0.18128 # 11 14 12.0000223 SPL-1.0.1812 # 12 12 12.0000223 SPL-1.1812 # 13 12 12.0000223 SPL-1.1812 # 14 10 20000222 SPL-1.1812 # 15 10 20000223 SPL-1.1812 # 16 10 20000223 SPL-1.1812 # 16 10 20000223 SPL-1.1812 #	7	9 2100002	19 ロール・メニュー細付管理	要		
9 14 120000224 172/120-228122 F 10 13 130 130 120-22-22812 F 11 14 120000224 122-2-22812 F 12 12 120000224 122-2-2582 F 13 14 120000224 122-2-2582 F 14 13 120000224 122-2-2582 F 15 14 120000227 122-2582 F 16 19 120000227 125-2582 F	8	10 21000082	18 ロール・ユーザ絶付管理	要		
10 13 12 <th12< th=""> 12 12 12</th12<>	9	14 21000022	14 オペレーション削除管理	费		
11 14 12.00000224 12.0000224 12.00000221 12.000000221 12.000000221 12.00000	10	15 21000002	15 ファイル制計管理	쿐		
12 21 2039999221 402	11	16 21000002	16 <u>シーケンス管理</u>	要		
33 22 1200000222 100二十紀末 単 54 31 20000022 100二十紀末 単 55 32 20000022 100元十紀末 単 56 32 20000022 100元十紀末 単 56 39 20000022 1(二十二十二十二) 単 56 59 20000022 1(二十二) 二二 単 56 59 20000022 1(二十二) 二二 単 単	12	21 21000002	21 ADグループ判定	2		
14 33 23.00000221 SSG基本通常型法 単 15 33 21.00000222 SSG用式量用型 単 16 59 22.00000220 I/二・ジョン注意 単 16 59 22.00000220 I/二・ジョン注意 単 16 16 1/二・ジョン注意 Table wetting	13	22 21000082	22 ADユーザ料定	퓾		
15 32 200000223 SS属電気電気変更 第 16 69 2200000229 パーテローン第回 第 Table string	14	31 21000082	31 550基本情報管理	Ŧ		
16 50 2180000229 パージョン油記 要 Table setting	15	32 21000082	32 SSO属性情報管理	要		
Table setting	16	58 21000002	99 バージョン確認	푲		
			Tal	ale setting		

図 1.1-48 メニュー情報画面(メニュー管理)

ここで、各サブメニューの操作について説明します。操作は、他のメニューにおいても共通です。 データ更新系の操作のため、システム管理者でログインしてください。

【登録内容の更新/廃止 - 1件ごと更新/廃止/復活】 メニューグループを1件1件更新/廃止/復活する場合の操作です。 ③「一覧/更新」サブメニューに登録情報を表示

「表示フィルタ」に検索条件を入力し、Enterキーか「フィルタ」ボタンをクリックします。

- 1)登録内容を変更する - 「更新」 ボタンで編集モードにし、値を変更
- 2)項目を無効にする
- 「廃止」 ボタンをクリック
- 3) 無効(廃止)の項目を有効にする ー「復活」ボタンをクリック

④ 実行確認のポップアップ画面が表示され、「OK」または「キャンセル」をクリックします。

- 【追加登録 –1件ずつ登録】
 - メニューグループを1件1件登録する場合の操作です。
 - ①「登録」サブメニューを開き、「登録開始」ボタンをクリックして登録フォームを表示します。 ②「メニューグループ名称」を入力し、「登録」ボタンをクリックします。
 - ※ メニューグループ名称は重複登録できません。
 - ※「表示順序」は任意ですが、空白の場合はメニューグループがメインメニューに表示されません。
 - ※「表示順序」の昇順にメインメニューに表示されます。「表示順序」が同じ場合は、 「メニューグループ ID」の昇順で表示されます。
 - ※「備考」は任意です。

登録					△閉じる
メニューグループID :	メニューグループ名称*	表示順序	パネル用画像		傳考
自動入力				参照	
			事前アップロード		
			アップロード状況:		
※*は必須項目です。					
			_		
戻る		登録			

図 1.1-49 メニューグループ管理画面(登録)

【登録内容の更新/廃止-まとめて更新/廃止】

一度に複数のメニューグループを登録する場合の操作です。

① 「全件ダウンロードとファイルアップロード編集」サブメニューを開き、「全件ダウンロード(Excel)」 で新規登録用シートをダウンロードします。

② 以下の各項目を入力してファイルを保存します。

実行処理種別= 登録/更新/廃止/復活 を選択

- ・メニューグループ名称 = 変更後の名称
- ・ 表示順序 = 変更後の内容
- ・ 備考 = 変更後の内容

③「ファイルを選択」ボタンで②のファイルを指定し、「ファイルアップロード」でアップロードを行います。

※ 「実行処理種別」が未選択および正しい処理種別を選択していない場合、

【追加登録 – まとめて登録】

- 一度に複数のメニューグループを登録する場合の操作です。
 - ①「全件ダウンロードとファイルアップロード編集」サブメニューを開き、
 「新規登録用ダウンロード(Excel)」で新規登録用シートをダウンロードします。

②以下の各項目を入力してファイルを保存します。

- ・実行処理種別 = 登録
- ・メニューグループ名称 = 新規に登録するメニューグループ名称
- ・表示順序 = メニューグループの表示順序



図 1.1-50 メニューグループ管理画面

③「ファイルを選択」ボタンで②のファイルを指定し、「ファイルアップロード」でアップロードを行います。

※「実行処理種別」を「登録」以外にすると、登録が実行されません。

※メニューグループの登録を行うと、作成したメニューグループ配下に自動的に「メインメニュー」 が登録されて、「システム管理者」ロールのユーザで参照することが可能となります。 具体的には、以下のメニューに自動的にデータが登録されます。 ・「メニュー管理」メニュー

- ・「ロール・メニュー紐付管理」メニュー
- 【パネル用画像】

「登録」サブメニューにて「パネル用画像」を設定することができます。

※ 「パネル用画像」に使用できるのは PNG ファイルのみです。 IPF ファイル^{*1}を使用することはでき

^{*1「}パネル画像エディタ」機能で編集・保存が可能な独自拡張子ファイルです。



図 1.1-51 パネル用画像画面

「パネル画像エディタ」サブメニューでパネル用画像を作成することができます。



図 1.1-52 パネル画像エディタ画面



①「Save IPF」ボタン

編集したパネル画像のデータを IPF 形式の圧縮ファイルで保存することができます。

- ②「Read IPF」ボタン
 IPF ファイルをキャンバスに読み込むことができます。
 ※「Save IPF」ボタンで保存した状態から編集を継続することができます。
- ③「Output PNG」ボタン キャンバス上で編集したパネル画像をアートボードの領域で PNG 画像として保存します。 ※編集の継続はできません。
- ④「View Reset」ボタン キャンバスの位置を初期値に戻します。
- ⑤ 「Full Screen」ボタン

エディタをフルスクリーンで表示することができます。

- ⑥ キャンバス
 - 右クリックでドラッグアンドドロップし位置を移動することができます。
- ⑦アートボード

PNG 画像として書き出される範囲です。

- ⑧パネル画像の詳細設定機能
 - 「Layer」タブ

.

- a. 各種レイヤーを追加することができます。
 - · 「Text」ボタン : 一行テキスト
 - · 「Symbol」ボタン : アイコン
 - · 「Shape」ボタン : 基本図形
 - · 「Image」ボタン : 画像
- b. 編集対象を選択し、アイコンの左側から下記の操作が可能です。
 - ・ 順番入れ替え : ドラッグアンドドロップでレイヤーを入れ替えることができます。
 - 表示非表示 アイコンのクリックで切り替えることができます。
 - · コピー : 選択したレイヤーをコピーし複製することができます。
 - 削除 : 選択したレイヤーを削除することができます。
- c. 追加された各種レイヤーに以下の設定が可能

※レイヤーごとに編集できる項目が変わります。

- · 「Common」タブ : 共通・メイン項目です。 色やサイズの変更が可能です。
- 「IME」タブ : (レイヤーの種類が「Text」の場合)
 入力補助機能を使用することができます。
- · 「Symbol」タブ : (レイヤーの種類が「Symbol」の場合)
 - シンボルを切り替えることが可能です。
 - 「Shape」タブ : (レイヤーの種類が「Shape」の場合) 図形を切り替えることが可能です。
- · 「Border」タブ : 線の詳細設定が可能です。
- · 「Transform」タブ : 大きさや角度などの詳細設定が可能です。
- 「Filter」タブ : 各種効果の詳細設定が可能です。
 ※Edge は未対応のため非表示
- 「Document」タブ
 作成したパネル画像に任意の名称を設定できます。

(3) メニュー管理

この画面でコンテンツの機能(メニュー)の登録/更新/廃止を行います。 メニュー名称は一意である必要があります。

- メニューグループ管理への遷移
 メニューグループ ID またはメニューグループ名称のリンクをクリックすると、対象のメニューグル ープ管理へ遷移します。
 - ② メニューに対するロール情報の確認

「一覧/更新」サブメニューから、その機能に対するロール情報の対応を確認できます。



図 1.1-53 メニュー管理

③ロール管理への遷移

ロール ID またはロール名称のリンクをクリックすると、対象のロール管理へ遷移します。

0-1	レ情報								
ב=א	一情報								
廃止			ーグループ 名称		認証要否	メニューグループ内表示順序	備考	最終更新日時	最終更新者
	2100000214	2100000002	管理コンソール	オペレーション削除管理	要	14	廃止不可	2015/04/01 10:00:00	システム管理者
ロール	情報								
	LID アクセ <u>1</u> メンテナ	ス権限 ロ- マンス可 <u>シスス</u>	- ル名称 テ <u>ム管理者</u>						
	メンテナ	ンス							

図 1.1-54 ロール情報画面(メニュー管理)

③ パラメータ

メニューの登録情報には次の項目があります。

認証要否	サービス状態	メニューグループ内表示順序	アートフィルタチェック	初回フィルタ	Web表示最大行数	Web表示前確認行数	Excel出力最大行数
 ▼ ブルダウン検索 ① 	▼ ブルダウン検索 2	~ ▼ ブルダウン検索 3	 ▼ ブルダウン検索 ④ 	 ブルダウン検索 5 	~ ▼ ブルダウン検索 6	↓ ブルダウン検索	 マレダウン検索 8

図 1.1-55 メニュー登録画面(メニュー管理)

表 1.1-8 「メニュー管理」のパラメータ

No.	項目名	説明
1	初訂西不	不要: ログインせずにアクセス可能
I	祁祖安省	要: ログイン後のみアクセス可能
•		サービス提供中: アクティブ状態。一般ユーザーがアクセス可能
2	サービス状態	メニュー開発中 : システム管理者のみアクセス可能
2	メニュ グリ プロ主ニ 順向	メニューグループのサブメニューで表示する順序。昇順で上から表示さ
3	メーユークルーク内衣小順序	れる
Λ	オートフィルタチェック	メニュー表示時に「オートフィルタ」のチェックボックスにチェックを入れる
+		かどうかの設定
5	初回フィルタ	メニュー表示時に「フィルタ」を押下した状態で表示するかどうかの設定
6	Web 表示最大行数	「一覧/更新」に表示する最大行数
7	Web 表示前確認行数	「一覧/更新」に出力する前に確認ダイアログを表示する最大行数
8	Excel 出力最大行数	Excel 出力する最大行数(0~1048576 まで設定可能)

「Web 表示最大行数」と「Web 表示前確認行数」には次のような関係があります。



図 1.1-56 Web 表示最大行数の処理概要

「各メニュー項目一覧」又は「各メニュー項目一覧の全履歴数」が「Excel 出力最大行数」を超えている場合、そのメニューの「全件ダウンロードとファイルアップロード編集」の項目の表示が、以下のように変化します。

全件ダウンロード
全件ダウンロード(Excel) 対象件数が上現件数を超えているので、ダウンロードできません。 (対象件数: 149 上現件数: 10)
 全件ダウンロード(独自フォーマット) 独自フォーマット編集Excel作成メール 独自フォーマット編集Excel作成素材
新規登録用ダウンロード(Excel)
ファイルを選択 アップロード状況: ファイルアップロード
変更限歴全件ダウンロード
変更思歴全件ダウンロード(Excel) 対象件数が上現件数を超えているので、ダウンロードできません。 (対象件数: 159 上現件数: 10)
変更原歴全件ダウンロード(独自フォーマット) 独自フォーマット編集Excei作成ツール
変更履歴党目フォーマット編集Excei作成素材

図 1.1-57 エラー表示画面(メニュー管理)

この画面からダウンロードできるファイルは、Excel ではなく独自フォーマットの CSV です。 このファイルを使って編集、アップロードを行いたい場合は、「独自フォーマット編集 Excel 作成 ツール」のボタンでツールをダウンロードし、ダウンロードされたファイルの中にある「ReadMe」 ファイルの説明に従って操作してください。

画面下部の変更履歴全件ダウンロードは出力し確認する用途で、アップロードには対応しており ません。

(4) ロール管理

ロールの登録/更新/廃止を行います。

また、そのロールを持つユーザーや対応付けられているメニューを確認のみ行えます。

ロール名は一意である必要があります。

ITA インストール時は「システム管理者」、「SSO デフォルトロール」、「oase アクション」の3ロールが登録されています。

・「システム管理者」は administrator ユーザに紐づくロールです。

・「SSO デフォルトロール」はシングルサインオンで使用するロールです。詳細については、「ITA 利用 手順マニュアル ロールベースアクセス制御」を参照して下さい。

・「oase アクション」は Exastro Operation Autonomy Support Engine(以下 OASE)で使用するロー ルです。詳細については、OASE のマニュアルを参照して下さい。

①ロールに対するユーザ情報の確認

「一覧/更新」サブメニューから、その機能に対するユーザ情報の対応を確認できます。

② ロールに対するメニュー情報の確認

「一覧/更新」サブメニューから、その機能に対するメニュー情報の対応を確認できます。

	管理コンソール					-	ようこそ(システム登場者)さん ログインID (administrator) ール フクマウト
≡ Menu							
****==-	説明						▽腸く
システム設定	表示フィルタ						∆®C3
IPアドレスフィルタ整理	廃止 ロール10	0- %8 #	アクセス権 アクセス許可ロール	87	做終史新日均	義終史新者	
メニュー第理	廃止言まず ▼	▼7//90288	▼ プルダウン検索	▼ ブルジウン検索	~[]~[▼ プルダウン検索	
0-1/21章	2411/9	D-KIN90UP					
ユージ酸塩	☑ オートフィルタ						
ロール・メニュー初付着 理							山間じる
ロール・ユーザ暗射管理							
オペレーション開助管理	離歴 横裂 更新 廃止 ロールロラ	ロール8株寺 ユーザ清報	1 X=1-911 - 10	アクセス間 セス許可ロール参	649 6020	84) 9 6009976	
ファイル相称管理		ステム教師者 二十分の日	8-3-W	57	ステム管理者 2021/07/07 3011/07/05	01:39:46 システム管理者	/mr
シークンス管理	2,200,000,001	デフォルトロール ユーリー	X-1-948	550	デフォルトロール 2015/04/01	10:00:00 データボータビリティ	1702-22
AD/7/1	2,100,000,002 par	aアクション ユーリNB	XT1-98	085	eアウション 2015/04/01	10:00:00 データボータビリティ	プロシージャ
	フィルタ結果作数:4						
ADI-9HE	Excellists						
550基本情智管理							

- 図 1.1-58 ロール管理画面
- ③ユーザ管理への遷移

ユーザ ID またはログイン ID のリンクをクリックすると、対象のユーザ管理へ遷移します。

ユーザ情報						△閉(
コール情報						
廃止 ロールID ロール名科	、 備考	最終更新日時	最終更新者			
1 システム管理	者 システム管理者	2015/04/01 10:00:00	システム管理者			
ユーザ情報				-		
No. ユーザID ログインII	ユーザ名					
1 <u>1</u> administrat	<u>or</u> システム管理者					
2 2 test	test					

図 1.1-59 ユーザ情報画面(ロール管理)

④ メニューグループ管理への遷移

メニューグループ ID またはメニューグループ名称のリンクをクリックすると、対象のメニューグルー プ管理へ遷移します。

⑤ メニュー管理への遷移

メニューID またはメニュー名称のリンクをクリックすると、対象のメニュー管理へ遷移します。

メニュー情報				
11 (# 25				
		「		
100	7 200-201 2/2/ 200-201 2022/ 03/23 10:2	0.00 200 200 200 200		
メニュー情報				
No. メニューグルー:	ブID メニューグループ名称 メニューグル	レープ内表示順序 メニューID メニュー名称	12015	昭二 ロール情報 🔺
10 210000002	管理コンソール	31 2100000231 SSO基本情報管理	要	メンテナンス可
11 210000002	管理コンソール	32 2100000232 550周性情報管理	要	メンテナンス可
12 210000002	管理コンソール	50 2100000299 バージョン確認	要	メンテナンス可
13 210000003	基本コンソール	28 2100000303 根器一覧	要	メンテナンス可
14 210000003	基本コンソール	30 2100000501 細付対象メニュー	要	メンテナンス可
15 <u>210000003</u>	基本コンソール	31 2100000502 紐付対象メニューテーブル管	要	メンテナンス可
16 210000003	基本コンソール	32 2100000503 紐付対象メニューカラム管理	要	メンテナンス可
17 210000003	基本コンソール	48 <u>2100000384</u> オペレーション一覧	要	メンテナンス可
18 210000003	基本コンソール	50 <u>2100000305</u> <u>Movement一览</u>	要	開発のみ
19 2100000004	エクスポート/インポート	10 <u>2100000211 メニューエクスポート</u>	要	閲覧のみ
28 2180000004	エクスポート/インポート	28 <u>2100000212</u> メニューインボート	要	開発のみ
21 2100000004	エクスポート/インポート	30 <u>2100000213</u> エクスボート・インボート管	要	閲覧のみ
22 2100011501	資材管理 管理	1 <u>2100150001</u> <u>インターフェース情報</u>	要	メンテナンス可
23 2100011501	遊材管理 管理	2 <u>2100150002</u> ディレクトリマスタ	要	メンテナンス可
24 2100011501	資材管理 管理	3 <u>2100150003</u> <u>資材マスタ</u>	要	メンテナンス可
25 2100011501	適材管理 管理	4 2100150004 通材一覧	要	閲覧のみ
26 2100011501	直材管理 管理	6 <u>2100150006</u> <u>資材紐付け管理(Ansible)</u>	要	メンテナンス可
27 2100011501	適材管理 管理	11 <u>2100150008</u> <u>適材組付け管理(Ternaform)</u>	要	メンテナンス可
28 2100011502	直材管理 払出払戻	1 2100150101 参照	要	開発のみ
29 2100011502	資材管理 払出払戻	2 <u>2100150102</u> <u>払出申請</u>	要	メンテナンス可
30 2100011502	資材管理 払出払戻	3 <u>2100150103</u> <u>3/JH</u>	要	メンテナンス可
31 2100011502	資材管理 払出払戻	4 2100150104 払戻申請	要	メンテナンス可
32 2100011502	適材管理 払出払戻	5 <u>2100150105</u> 払戻	要	メンテナンス可
33 2100011502	直材管理 払出払戻	6 <u>2100150106</u> 取下げ	要	メンテナンス可
34 2100011601	メニュー作成	1 2100160011 メニュー定義・作成	要	メンテナンス可
35 2100011601	メニュー作成	2 2100160001 メニュー定義一覧	要	メンテナンス可
36 2100011601	メニュー作成	7 2100160004 メニュー作成現歴	要	開発のみ
37 2100011610	<u>入力用</u>	1 <u>1 test</u>	要	メンテナンス可
38 2100011610	λ 力田	1 7 ホストグループ利用	更	メンテナンス可 *

図 1.1-60 メニュー情報画面(ロール管理)

(5) ユーザー管理

ユーザー(アカウント)の登録/更新/廃止を行います。 また、「ロール情報」ボタンから、ユーザーとロール(実行権限)の紐付のメンテナンスができます。 アカウントロックがかかった場合、この画面から解除可能です。 ログイン ID は一意である必要があります。

Exastro	管理コンソール		ようごそ(シ ログイン	·ステム管理者]さん ID [administrator]
- II Automation		ロール	パスワード変更	ログアウト
≡ Menu	M 90			- 11 /
メインメニュー	以 利			₩
システム設定				⊽₩<
IPアドレスフィルタ管理	一覧/更新			△閉じる
メニューグループ管理	■歴 音覧 更新 廃止 ユーザ10 × ログイン10 × ログインPM ユーザ名 タメールアドレス ◆ ロール情報 PM最終更新日時 ◆ 最終ログイン日本 - 最終日	新日時合	最终更新者	
メニュー管理		05 20:13:39	データボータビリティン	プロシージャ
ロール管理				•
ユーザ管理	フィルタ結果作数: 1			
ロール・メニュー昭付着 理	Excellid			_
ロール・ユーザ細忖管理				
オペレーション開除管理	2#			⊽₩<
ファイル朝除管理	全件ダウンロードとファイルアップロード編集			⊽₩<
シーケンス管理	ロール情報			⊽R<
ADグループ判定	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			⊽₩<
ADユーザ判定				
SSO基本情報管理				

図 1.1-61 ロール設定画面への遷移操作画面(ユーザ管理)

履歴	複製	更新	廃止	ユーザıD⇔	^ブ インPW	ユーザ名令	メールアドレス令	パスワード無期限設定♦	初回パスワード再設定無効⇔	ロール情報	PW最終更	
履歴	複製	更新	廃止	1	****	システム管理者				ロール情報	2021/11/1	1
履歴	複製	更新	廃止	2	****	user1			•	ロール情報		1
履歴	複製	更新	廃止	3	****	user2			•	ロール情報		
履歴	複製	更新	廃止	4	****	user3			•	ロール情報		
	_		_	1								e

図 1.1-62 パスワード無期限設定・初回パスワード再設定無効(ユーザ管理)

「パスワード無期限設定」・「初回パスワード再設定無効」により、ログイン時のパスワード変更有無について更に細かく設定が可能です。

パスワード無期限設定:ユーザー単位でパスワードが永久に有効(利用可能)となる。システム設定> 「パスワード有効期間(日)」が1以上である場合に適用される。

初回パスワード再設定無効:ユーザー単位で初回ログイン時(「最終ログイン日時」が空)のパスワー ド再設定を無効にする。システム設定>「パスワード有効期間(日)」が 1 以上である場合に適用され る。

「PW 最終更新日時」は以下の場合に更新されます。

・パスワード変更画面にてパスワードを変更した場合、システム日時が設定されます。

・ユーザ管理メニューにてパスワードを更新した場合、空が設定されます。

・「パスワード無期限設定」、「初回パスワード設定無効」、システム設定>「パスワード有効期間(日)」 の設定によりログイン時にパスワード変更画面に遷移せずにログインして、かつ「PW 最終更新日時」 が空の場合、システム日時が設定されます。

※AD 連携のユーザとSSO 連携のユーザは「PW 最終更新日時」は更新されません。

「最終ログイン日時」はログイン時にシステム日時が設定されます。

- (6) ロール・メニュー紐付管理 各メニューとロール対応付けの登録/更新/廃止を行います。 ロールに紐付かないメニュー画面はメニューグループに表示されません。
 - ① ロール管理への遷移 ロール ID またはロール名称のリンクをクリックすると、対象のロール管理へ遷移します。
 - ② メニューグループ管理への遷移
 メニューグループ ID またはメニューグループ名称のリンクをクリックすると、対象のメニューグループ
 管理へ遷移します。
 - ③ メニュー管理への遷移 メニューID またはメニュー名称のリンクをクリックすると、対象のメニュー管理へ遷移します。

IT Automatic	'n	담복		-עע	-70								レクインID (administ) ル パスワード変更 ログアウ(
Menu	- 15	89											700/
428-2-	***	773	_										V 10 S
パテム設定	表	示フィ	111	7									⊽ ⋈ <
アドレスフィルタ管理	-	Q/L	ñ										△間じる
ニューグループ管理					-	0	ロール	×	ニューグループ		×=1-		
177 a - 1620	1.1	8 6	H.	更新 廃止	項目の	110	58 A	10A	88.6	10.0	20 A		最終更新者令
-1-84					1		テスト管理者	210000002	管理コンソール	2180008282	システム設定	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
コール管理		3 6				-	ZAPERE	2100000002	目標コンジール	2100009203	IP/ PUAJAN/PER	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
		3 6		20 Rtb	1	4	テスト管理者	210000002	質様コンソール	2100000205	メニューグループ管理	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
レーザ言語						4	テスト管理台	210000002	質理コンソール	2100000205	メニュー管理	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
ール・メニュー細付物理		3 6		記録	1	4	テスト管理者	210000002	管理コンソール	2100000207	ロール管理	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
		30		ALC: NO		4	テスト管理者	210000002	言語コンソール	210000208	<u>ユーザ管理</u>	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
コール・ユーザ船付管理		3 6		2102 Rtl:	1	4	テスト管理者	210000002	管理コンソール	210000209	ロール・メニュー細付管理	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
ALL THE ALL PROPERTY.		3 6		and Reit		1	アスト管理者	210000002	管理コンソール	210000210	ロール・ユーザ紀付世現	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
		30		現代		4	テスト管理者	2100000004	エクスポート/インボー	<u>} 210000211</u>	メニューエクスポート	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
ファイル市時管理		3 6		201 Rtt	14	4	デスト管理者	2100000005	エクスパート/インパー	E 210000212	メニューインボート	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
Constanting and the second		30		限止	11	4	テスト管理者	2100000004	エクスポート/インボー	<u>- 2100000213</u>	メニューエクスポート・インボー	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
~~ケンス管理		3 6		IN ROL	13	4	テスト管理者	210000002	言語コンソール	2180008214	オペレーション用助管理	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
ログループ可定				Rik Rik	1	4	テスト管理者	210000002	目提コンソール	2100000215	ファイル相称管理	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
		3 6		20 R.E	1/		テスト管理者	2100000002	普理コンソール	210000215	<u>シーケンス管理</u>	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
Dユーザ和定		3 6		en Rit	19	-	テスト管理者	210000002	管理コンソール	2188899221	10グループ利定	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
0.017 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10		30		201	16	2	テスト管理者	210000002	管理コンソール	210000222	10ユーザ羽亡	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
OO B Y ST TE ST C	1			Rit Rit	1		テスト管理者	210000002	管理コンソール	2100000231	550基本情報管理	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ
SO属性情報管理					18		テスト管理者	210000002	管理コンソール	2100000232	SSOTTIF CREEKING	2021/07/05 23:08:05	データボータビリティブロシージャ

図 1.1-63 ロール・メニュー紐付管理画面

「(<u>3)メニュー管理」「(4)ロール管理</u>」で登録したロールとメニューがリストボックスに表示される (下図 ①,②)ので、それぞれを選択し、紐付タイプ(下図 ③)を選択します。

項番	ロール(ID:名称)*		メニューグループ:メニュー*		紐付*	
動入力	1:システム管理者 *	210000001:astroll IT Automat	ion:2100000120ログイン画面	- U	第のみ3 *	
	e		e			
L						
		1				
tø	真項目です。					

図 1.1-64 グループメニュー権限の設定画面(ロール・メニュー紐付管理)

- (7) ロール・ユーザ紐付管理
 各ユーザー(アカウント)とロール(実行権限)対応付けの登録/更新/廃止を行います。
 ロールに紐付かないユーザー(アカウント)は各メニュー画面にアクセスできません。
 - ① ロール管理への遷移 ロール ID またはロール名称のリンクをクリックすると、対象のロール管理へ遷移します。
 - ② ユーザ管理への遷移 ユーザ ID またはログイン ID のリンクをクリックすると、対象のユーザ管理へ遷移します

Exastre		ム管理者]さん sdministrator] コグアウト
≡ Menu ^		
メインメニュー	战判	⊽₩<
システム設定	表示フィルタ	⊽₩<
IPアドレスフィルタ管理	-寬/更新	2802
メニューグループ管理	電歴 繊索 更新 廃止 項目会 ロール ユーザ デフォルトアクセス推 アクセス推 備考会 最終更新日時会 最終更新者会	
メニュー管理	1 日 1	
ロール管理	13 22 13 12000002 0350 / クション 1 Administrator 2021/07/05 20:24:24 データボータビリティブロシージャ	i i
ユーザ管理	フィルク納集件数: 2	
ロール・メニュー細行管 理	Excellent	
ロール・ユーザ細付管理		
オペレーション剤除管理	登錄	⊽ ₩ <
ファイル朝除管理	全件ダウンロードとファイルアップロード編集	⊽≋<
シーケンス管理	安 更履歴	⊽ജ<
ADグループ判定		
ADユーザ判定		
SSO基本情報管理		

図 1.1-65 ロール・ユーザ紐付管理画面

「(<u>4)ロール管理</u>」ならびに「(<u>5)ユーザー管理</u>」で登録したロールとユーザーがリストボックスに 表示される(下図 ①, ②)ので、それぞれを選択します。

④ のデフォルトアクセス権の詳細については、「ITA 利用手順マニュアル ロールベースアクセス制御」 を参照して下さい。

登録							
項番 自動入5	ロール (ID:名称) * 1 マ	ユーザID:ログインID 2.	デフォルトアクセス権	アクセス権 設定 アクセス許可ロール 設定	6 7	最終更新日時 自動入力	最終更新者 自動入力
※*は必須項目です。 戻る	登錄			•			

図 1.1-66 ユーザー権限の設定画面(ロール・ユーザ設定画面)

(8) シーケンス管理

各メニューの一意項目(項番、ID など)に対して、次の登録時に使用される数値を設定します。 備考が「履歴テーブル用」のレコードは、変更履歴で使用される履歴通番の値(数値)を設定できます。

- ※1 新規登録・廃止はできません。
- ※2 すでに使用されている値を設定した場合、対象メニューの登録がエラーとなります。
- ※3 設定可能な最小値は-2147483648、最大値は 2147483646 です。 値が 2147483647 になっている場合、対象メニューの登録が行えない状態となるため、値の変更 をしてください。
- ※4 本メニュー自体のエクスポート/インポートには対応しておりません。 各メニュー単位のエクスポート/インポート時にシーケンスの値も引き継がれます。
- ※5 v1.6.0 以降のメニュー作成機能で作成したメニューのシーケンスは、このメニューに自動的に追加されます。
- ※6「機器一覧」メニューの一意項目を10,000,000以上にするとホストグループ機能が正常に動作し

Exastro-ITA_利用手順マニュアル 管理コンソール 48 / 79

ません。ホストグループ機能を使用する場合は、「機器一覧」メニューの一意項目を 10,000,000 未満になるようにしてください。

Exastro	2 管理コンソー	JL				ء (-ری)ر _{مر} -	うこそ(システム教理者)さん ログインID [administrator] 全史 ログアウト
≣ Menu							
*1595-1-	2019						6-086.4
1.77.05	シーケンスに繋する説きを行い	ST. 6x24-0-8880	16. IDRAICHUT. 2019	m#c###7128#199	SLET.		
SAT DOK							
メニューグループ管理							
x==-87	表示フィルタ						0.000-8
11-1-127月	シーケンスあ	ste	メニューヴループ	x=a-	8789	61	
		~	11 1	III.	1~1	11	
2-9.00	▼ ブルダウン様素	▼ ブルダウン構成	 ブルダウン様素 	▼ プルダウン研究	▼ ブルクウン検索	・ブルグウン検索	
0~ル・メニュー時代党理							
0-x							
シークンス目電	2464	2464/20	2				_
CONTRACTOR	■オートライムク						
COULT IN LA							
SONTRAT							
1-20142	一覧/更新						4803
	EN 5-4		tee メニュークループe		E2-8	83869 689	
	SEA SISTER COPE	0,1257	1 第項コンソール	システム放業		2,508,330,085	
	258Q_A_EVSTER_COM	16_1157	1 御夜コンゾール	5774BE		2,000,100,002 陽型アーフル用	
	528, A, PEPESSIDIG,	1.057	1 第種コンソール	シアトレスフィルク留著		2,300,330,003	
	254Q_A_MER/0553065	1111	1 部項コンソール	シアドレスフィルタ都市		2,100,110,004 種型アーフル市	
	556_A_MMU_6800P_L	157	1 管理コンジール	メニュークループ管理		2,200,130,005	
	2140_A_MENU_MOV#_	7284	1 部項コンソール	メニューダループ管理		2,508,150,008 種型アーフル用	
	SEELA, HENLILEST		1 管理コンジール	メニュー管理		2,000,110,007	
	2580_A_4890_L137		1 個項コンソール	メニコー展症		2,504,130,008 種型テーフル用	
	SEELA, ROLE, LEST		2 整夜コンゾール	ロール管理		2,508,350,009	
TOTAL BR							

図 1.1-67 シーケンス管理画面

(9) SSO 基本情報管理

シングルサインオン(以下 SSO)の認証プロバイダーの基本情報の登録/更新/廃止を行います。 SSO 設定方法の詳細は、「システム構成/設定ガイド_SSO(シングルサインオン)編」 を別紙マニュアルとして用意させて頂いておりますので、そちらをご参照ください。

Exast IT Automa	【CO 管理コン ation	ンソール					ようこそ(システム管理者)さん ログインID [administrator] ワード変更 ログアウト
≡ Menu	9500						
メインメニュー	3924A						▽開<
システム設定	表示フィルタ						△閉じる
19アドレスフィルタ管理	庚止	プロバイダー10	プロバイダー名	認証方式	لحم	最終更新日時	最終更新者
メニューグループ管理	廃止含まず 🗸	~ ▼ プルダウン検索	▼ プルダウン検索	▼ プルダウン検索	▼ ブルダウン検索	~	▼ ブルダウン検索
メニュー管理							
ロール管理							
ユーザ管理	<				1		•
ロール・メニュー細付管理	フィルタ	フィル	タクリア				_
ロール・ユーザ線付管理	■ オートフィルタ						
スペレーション州は亡任	一覧/更新						▽開<
ファイル削除管理	登録						▽開<
SSO基本情報管理	全件ダウンロード	、 とファイルアップロード#	鏶				
SSO属性信報管理	大王明历					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
バージョン確認	安史顺定						▽開く
管理者に連絡							

図 1.1-68 SSO 基本情報管理画面

(10) SSO 属性情報管理

SSO の認証プロバイダーの属性情報の登録/更新/廃止を行います。

Exast Exast	r: (2) 管理 (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	シソール					ようこそ(S ログイン	システム管理者]さ ID [administrati	ሌ r]
T Automa	tion					µ	パスワード変更	ログアウト	
≡ Menu	1000								í.
メインメニュー	20041							V Deg K	
システム設定	表示フィルタ							△閉じる	
IPアドレスフィルタ管理	庚止	层性ID	プロバイダー名	項目名	設定値	最终更新日時	最終	更新者	1
メニューグループ管理	廃止含まず 🗸]~[~ [
		▼ ブルダウン検索	▼ プルダウン検索	▼ ブルダウン検索	▼ ブルダウン検索		マブル	ダウン検索	
×=====									
ロール管理	1						_	,	
ユーザ管理	フィルタ	741	レタクリア				Ta	able setting	
ロール・メニュー細付管理	☑ オートフィルタ								
ロール・ユーザ細付管理									ł
オペレーション削除管理	一覧/雨新							704	
ファイル削除管理	344 52.01							V 141 <	
SSO基本情報管理	登録							▽開<	
	全件ダウンロード	とファイルアップロード	編集					▽開<	
SSO體性簡雜解理	変更履歴							▽開<	İ.
バージョン確認									
管理者に連絡									

図 1.1-69 SSO 属性情報管理画面

(11) ITA バージョン確認

ITA の各機能のバージョンを確認します。 インストール済みの機能のみ確認できます。

	② 管理コンソール				ようこそ[シ ログイン	バテム管理者]さん [D [administrator]
			_	ロール	ハスワート変更	ロップフト
≡ Menu						
メインメニュー	パージョン情報	 				△閉じる
システム設定	Exastro IT Automation Version					
メニューグループ管理	1.9.0					_
メニュー管理	インストール済ドライバ Ansible					_
ロール管理	Create_param					
ユーザ管理	Hostgroup					_
ロール・メニュー紐付管 理	Terratorm					
ロール・ユーザ紐付管理						
シーケンス管理						
SSO基本情報管理						
SSO属性情報管理						
バージョン確認						

図 1.1-70 ITA バージョン確認画面

(12) IP アドレスフィルタ管理

ITA システムに接続を許可するユーザー端末の登録/更新/廃止を行います。

当機能は、導入初期は無効のため、メニューに表示されていません。 利用する場合は、以下の手順で有効にしてください。

「ロール・メニュー紐付管理」を開く
 「表示フィルタ」→「メニューグループ」のプルダウンから「管理コンソール」を選択する
 「IP アドレスフィルタ管理」を「復活」する
 ④ 画面をリロードする

IPv4 形式のアドレスを登録し、「システム設定」で「IP アドレス規制」を有効にすると、登録した端末からのみアクセス可能になります。

Exast IT Automa	ようこそ(5×27-A& ログインD (admin ation ロール / (スクード変更 ログフ	理者]さん nistrator] 2ウト
≡ Menu		
メインメニュー		間<
システム設定	表示フィルタ	〓<
IPアドレスフィルタ管理	_覧/更新 △間	ເຮ
メニューグループ管理		
メニュー管理	レコードはありません。 新規登録は下記より可能です。	
ロール管理		
ユーザ管理	航空	間<
ロール・メニュー細付管理	全件ダウンロードとファイルアップロード編集 ▽	Ma <
ロール・ユーザ細付管理	変更觸歴 ▽	9 8 1 <
オペレーション削除管理		_
ファイル剤除管理		
SSO基本情報管理		
SSO属性情報管理		
バージョン確認		
管理者に連絡		

図 1.1-71 IP アドレスフィルタ管理画面

※「システム設定」で「IP アドレス規制」が無効の場合、「IP フィルタ機能は無効になっています。」 メッセージが表示されます。

【注意】

接続可能な端末を登録後に「システム設定」の「IP アドレス規制」を有効にしてください。 有効端末を登録せず「IP アドレス規制」を有効にすると、ITA システム自体に接続できなくなります。 (13) オペレーション削除管理

基本コンソール「投入オペレーションー覧」に登録されているオペレーションの実施予定日に紐づくデ ータを、指定した「論理削除日数」と「物理削除日数」に基づき削除する設定を行います。 「論理削除日数」を過ぎた場合は廃止、「物理削除日数」を過ぎた場合は DB から削除します。

当機能は、導入初期は無効のため、メニューに表示されていません。 利用する場合は、以下の手順で有効にしてください。

- ①「ロール・メニュー紐付管理」を開く
- ②「表示フィルタ」→「メニューグループ」のプルダウンから「管理コンソール」を選択する
- ③「オペレーション削除管理」を「復活」する
- ④ 画面をリロードする

Exast IT Autom	【T会 管理コンソール ation	ようこそ(システム登場者)さん ログインID (administrator) ロール パスワード変更 ログアウト
≡ Menu		
メインメニュー	15091	▽開く
システム設定	表示フィルタ	△閉じる
IPアドレスフィルタ管理	廃止 項番 論理期除日数 物理期除日	最终更新日時 最终更新者
メニューグループ管理		~
メニュー管理		
ロール管理		
ユーザ管理	4	•
ロール・メニュー細付管理	<i>フィルタ</i> <i>フィルタクリア</i> ℤ オートフィルタ	
ロール・ユーザ細村管理		
オペレーション削除管理	一覧/更新	▽開く
ファイル剤除管理	登録	
SSO基本情報管理		
SSO属性情報管理	全社タワンロートとファイルアップロート編集	▽開く
バージョン確認	変更履歴	▽開<
管理者に連絡		

図 1.1-72 オペレーション削除管理画面

【注意】

「論理削除日数」=「物理削除日数」で設定した場合、データは DB から削除されません。 データを DB から削除する場合は「論理削除日数」<「物理削除日数」に設定してください。

画面の項目一覧は以下のとおりです。

表 1.1-9 👌	登録画面項目一	覧(投入オペレー	ション一覧)	
-----------	---------	----------	--------	--

項目	説明	入力 必須	入力形式	制約事項
論理削除日数	マシン日時を基準にして、オペレーションの実施予定日が指定した日数日数を経過していたら、論理削除(廃止)を行います。	0	手動入力	数值
物理削除日数	マシン日時を基準にして、オペレーションの実施予定日が指定 した日数日数を経過していたら、物理削除(DB からレコード削 除)を行います。	0	手動入力	数値
テーブル名	削除対象のテーブル名を指定します。	0	手動入力	最大長 256 バイト
主キーカラム名	テーブルの主キーのカラム名を指定します。	0	手動入力	最大長 256 バイト
オペレーション ID カラム名	テーブルでオペレーション ID を保持しているカラム名を指定し ます。	0	手動入力	最大長 256 バイト
データストレージ パス取得 SQL	履歴データパス 1~4 でインタフェース情報のデータストレージ 配下のパスを指定している場合、インタフェース情報のデータス トレージ情報を取得する SELECT 文を記載します。データスト レージ配下のパスを指定していない場合は省略可能です。 exp) select ANSIBLE_STORAGE_PATH_LNX AS PATH from B_ANSIBLE_IF_INFO where DISUSE_FLAG='0' ※必ずエイリアス名に PATH を設定してください。 履歴データパス 1(省略可能)	_	手動入力	最大長 1024 バイト
	[腹歴ナーダバス1(省略可能) 作業インスタンスディレクトリの投入データ履歴や結果データ履 歴など、~/ita-root/配下のパスの場合は、~/ita-oot/からの相対 パスを記載します。 exp) Ansible Legacy 投入データ履歴の場合 uploadfiles/2100020113/FILE_INPUT Ansible Legacy 結果データ履歴の場合 uploadfiles/2100020113 /FILE_RESULT 作業インスタンスディレクトリ(データストレージ)など、インタフェ ース 情報のデータストレージ配下のパスの場合はデータストレ ージを示すキーワード「/data_relay_storage/」を付けたパ スを記載します。 exp) Ansible Legacy 作業インスタンスディレクトリの場合 /data_relay_storage/legacy/ns/ ~/ita-root/配下またはデータストレージ配下以外のパスの場合 は絶対パ スを記載します。 exp) //var/log/hoge		于则入力	取天長 1024 八十ト
履歴データパス2	7.0.02 - 展座) - アハハキ 0 回様 履歴データパス 2(省略可能)	_	 手動入力	最大長 1024 バイト
履歴データパス3	履歴データパス 3(省略可能)	_	手動入力	最大長 1024 バイト
履歴データパス4	履歴データパス 4(省略可能)	_	手動入力	最大長 1024 バイト
備考	自由記述欄です	_	手動入力	最大長 4000 バイト

(14) ファイル削除管理

サーバ上のファイルの最終更新日を確認して、保存期間が過ぎているファイルを削除する設定を行います。 当機能は、導入初期は無効のため、メニューに表示されていません。 利用する場合は、以下の手順で有効にしてください。

- ①「ロール・メニュー紐付管理」を開く
- ②「表示フィルタ」→「メニューグループ」のプルダウンから「管理コンソール」を選択する
- ③「ファイル削除管理」を「復活」する
- ④ 画面をリロードする

Exasti IT Automat	【会 管理コン tion	シール			<u>–</u> –,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	ようこそ(システム管理者)さん ログインID [administrator] スワード変更 ログアウト
≡ Menu						
メインメニュー	説明					▽開く
システム設定	表示フィルタ					△閉じる
IPアドレスフィルタ管理	廃止	項番	削除日数	剤除対象ディレクト!	最終更新日時	最終更新者
メニューグループ管理	廃止含まず 🗸	マレンジャン マンジャン マンシン マンジャン マンジャン マンジャン マンジャン マンジャン マンジャン マンジャン マンシン マンシン マンシン マンシン マンシン マンシン マンシン マン	〜 〜 ▼ プルダウン検索	▼ プルダウン検索	~	▼ プルダウン検索
メニュー管理						
ロール管理						
ユーザ管理	<					>
ロール・メニュー紐付管理	フィルタ	741/5	クリア			
ロール・ユーザ細付管理						
オペレーション削除管理	一覧/更新					▽開<
ファイル削除管理	登録					▽開く
SSO基本情報管理	<u>ቀ</u> #ፈውን ወ – ዘ	とつっくルフップロード短				784
SSO属性情報管理	±#9.000-r		*			V m(<
バージョン確認	変史履歴					▽開<
管理者に連絡						

図 1.1-73 ファイル削除管理画面

画面の項目一覧は以下のとおりです。

表 1.1-10 登録画面項目一覧(投入オペレーション一覧)

項目	説明	入力 必須	入力形式	制約事項
削除日数	最終更新日を基準にして、設定した日数を 経過していたら、削除を行います。	0	手動入力	数值
削除対象ディレ クトリ	削除対象ファイルが格納されているディレク トリを設定します。	0	手動入力	最大長 1024 バイト
削除対象ファイ ル	削除対象のファイル名を指定します。 ワイルドカードでの設定が可能です。	0	手動入力	最大長 1024 バイト
サブディレクトリ 削除有無	削除対象ディレクトリ直下のディレクトリも削除するかどうか設定する。 「あり」の場合、削除対象ディレクトリ直下の ディレクトリの名前と最終更新日を確認して、削除対象であれば削除します。	0	リスト選択	あり/なし

(15) ファイル項目-ファイル削除機能

必須でないファイル項目において、「ファイル削除」チェックボックスにチェックを入れた状態で更新を実行すると、 登録済みのファイルが削除されます。(必須項目の場合はチェックボックスが非表示となります。)



図 1.1-74 ファイル項目-ファイル削除チェックボックス

(16) ファイル項目-ファイルダウンロード機能 ファイル名のリンクを押下することでダウンロードが可能です。 ※ただし、鍵ファイルの場合はダウンロード不可となります。

			1	ssh鍵認証	情報	
	Playbook素材名⇔	Playbook素材		seb秘察鍵ファイル	ポフコレーブ	
	pb1	<u>legacy_01 (1).yml</u>		221140/1298E 2 7 - 1 7 V	/~// ~	
	pb2	<u>legacy_01 (1).yml</u>		id_rsa	*****	

図 1.1-75 ファイル項目-ファイルダウンロード

(17) パスワード項目-パスワード削除機能

必須でないパスワード項目において、「パスワード削除」チェックボックスにチェックを入れた状態で更新を実行 すると、対象項目の値が削除されます。(必須項目の場合はチェックボックスが非表示となります。)



図 1.1-76 ファイル項目-ファイルダウンロード

1.2 BackYard コンテンツ

ここでは、ITA 基本機能での BackYard コンテンツについて説明します。 BackYard はサーバー内で独立して動作する常駐プロセス化した機能です。Web ブラウザ上で操作する Web コンテンツとは異なり、ユーザーは BackYard の存在を意識することはありません。 処理の開始・停止等の制御はコマンドラインで実行してください。

1.2.1 BackYard 処理一覧

BackYard の処理の一覧を以下に記述します。

表 1.2-1 BackYard 機能

1 メール送信 ky_mail ^{※1} 必要が	が毎けれげ停止可
	が無いれる序正可
2ロール紐付確認+クリーニングky_std_checkcondition-linklist ^{※1} 常駐	-
3 投入オペレーション確認+クリーニング ky_execinstance_dataautoclean-workflow.sh ^{※2} Cron あ	ı起動
4 ファイル確認+クリーニング ky_file_autoclean-workflow.sh ^{※3} Cron 表	ı起動
5 ActiveDirectory 情報ミラーリング ky_activedirectory_roleuser_replication-workflow.php ^{※4} 常駐	

※1 ファイル配置ディレクトリは ~/ita-root/backyards/webdbcore

※2、4ファイル配置ディレクトリは ~/ita-root/backyards/ita-base

※3 ファイル配置ディレクトリは ~/ita-root/backyards/common

BackYard の処理について説明を以下より記述します。

(1) メール送信

メール送信は、ユーザーが作成したメールのテンプレートに送信元、送信先アドレスや本文内の変数を 動的に置換し、自動送信する処理です。

メール送信はテンプレートリスト、テンプレート、送信依頼ファイルという3つのファイル(詳細後述)を 参照し、実行の要否を判断しながら処理を行います。 送信パターンは フリー型、セーフ型、フリーフォーマット型の3パターンがあります。 それぞれのパターンによる各ファイルの要不要、必要事項は次の表のとおりです。

表	1.2-2	送信タイン	プ別参照ファイ	いへの	記載事項
---	-------	-------	---------	-----	------

ファイル名	テンプレート	テンプレートリスト			送信依頼ファイル				
	ファイル中の項目	テンプレート ID	置き換え 文言数	from, to	сс	タイトル	from, to	сс	置き換え 文字列
送信タイプ	位置	1 列目	2 列目	3 列目	4 列目	1 行目	2,3 行目	4 行目	5 行目以降
フリー型	必要 不要(※)	必須	数値 (0 以上)	不要			必須	任意	指定分の
セーフ型				心酒	ム辛	必須		文字列	
フリーフォーマット型			X 固定	必須	任息		个安		不要

※ メール本文は送信依頼ファイルに記述します。

次に、各ファイルの説明とサンプルを提示します。

【重要】各ファイルは、文字コード[UTF-8]/改行(LF)で編集してください。

- ① テンプレートリスト
 - ・ファイル名 : sysmail.list

・配置ディレクトリ : ~/ita-root/confs/backyardconfs/

メールテンプレートで使用する変数数や送信先アドレスなどをリストするファイルです。 このリストを元に送信処理が行われます。

■ テンプレートリスト記述例

		1	2				
	フリー型	001	3]	3	4	5
	セーフ型	002	3	from_a	dd@ita.com	to_add@ita.com	cc_add@ita.jp
		003	7	from_a	dd@ita.com	to1@ita.com,to2@ita.con	n null
フリーフォ・	-マット型	004	Х	from_0	04@ita.com	to_004@ita.com	null
			1	1		<u>↑</u>	▲ タブ区切り

図 1.2-1 テンプレートリスト 記述例

表	1.2-3	テンプレー	ートリストの	必須パラメ	<u> - タ-</u>	-覧表
---	-------	-------	--------	-------	--------------	-----

No	項目	必須	補足
1	テンプレート ID	0	001~999(000は予約済のため使用不可)
2	置き換え文言数	0	可変文字列数。例)日付、人名など
3	送信元メールアドレス	Δ	送信依頼ファイルに記述しない場合は必須
4	送信先メールアドレス	Δ	同上

Exastro-ITA_利用手順マニュアル 管理コンソール 59 / 79

5 cc アドレス × 不要の場合は「null」を指定	
-----------------------------	--

- ※「4 送信先メールアドレス」を複数指定する場合はコンマ区切り
- ② テンプレート
 - ・ファイル名 : sysmail_body_nnn.txt
 - ・配置ディレクトリ : ~/ita-root/confs/backyardconfs/

メールの本体です。ファイル名の[nnn]は「テンプレート ID」を入れてください。

- 例) O sysmail body 001.txt
 - × sysmail body 1.txt

メール本文と、可変部分があれば置換用の変数(%%001%% ~ %%999%%)を記述します。 変数は、テンプレートリストファイルに指定した「置き換え文言数」分の連番にします。

■ テンプレート記述例 [OK]

To %%001%% 各位	順序の入れ替わりは OK	※ 置き換え文言数 =3
管理部よりお知らせです。		
<mark>%%003%%</mark> のバスワードが <mark>%%002%%</mark>	日変更されていません。	
7日以内に新しいパスワードを設定してく	ださい。	

■ テンプレート記述例 [NG]

To %%001%% 各位	連番ではないため NG	
管理部よりお知らせです。		
<mark>%%002%%</mark> のパスワードが <mark>%%005%%</mark>	日変更されていません。	
7日以内に新しいパスワードを設定してく	ださい。	

③ 送信依頼ファイル

- ・ファイル名 : sysmail_nnn_任意の半角英数字.txt
- ・配置ディレクトリ : ~/ita-root/temp/ky mail queues/ky sysmail 0 queue/

テンプレートに差し込む文字列を記載します。ファイル名の[nnn]は「テンプレート ID」を 入れてください。[nnn]以降はファイルが一意になるよう任意の半角文字列を入れてください。

- 例)ファイル命名の例
 - O sysmail 001 20140813123025 123456789
 - O sysmail 001 a001.txt
 - × sysmail_001_
 - × sysmail 001 .txt

テンプレートリスト、テンプレートを用意後、このファイルを配置ディレクトリに置くことで、 メールが送信されます。

メール送信の際、置き換え文字をテンプレート中の変数に差込みます。

送信依頼ファイルは、メール送信後、送信状況によって以下のディレクトリに移動します。

送信成功 → ~/ita-root/temp/ky mail queues/ky sysmail 1 success

送信失敗 → ~/ita-root/temp/ky_mail_queues/ky_sysmail_2_error

■ 送信依頼ファイルフォーマット 送信依頼ファイルは、行ごとに意味が決まっています。

- 1 行目 : メールタイトル 2 行目 : 送信元メールフ : 送信元メールアドレス
- 3 行目 :送信先メールアドレス(複数指定の場合はコンマで区切る)
- 4 行目 4 行目 : cc メールアドレス(不要の場合は空行) 5 行目以降 : 置き換え文字列
- ※ 2~4 行目はフリー型のみ必要
- ※ 5行目以降の行数が、テンプレートリストの置き換え文言数、および テンプレートの変数の数と同じでない場合、エラーになります。

「<u>①テンプレートリスト」「②テンプレート」</u>を例に、送信依頼ファイル記述例を提示します。

■ 送信依頼ファイル記述例

1) フリー型例: テンプレート ID = 001

sysmail_001_20160401_0001.txt

パスワード変更依頼	> メールタイトル	
admin@ita.jp	> 送信元アドレス	
ml_dev1@ita.jp	> 送信先アドレス	
ml_sup1@ita.jp	> cc アドレス	
システム部	> %%001%% 置換文字列	
90	>%%002%% 置換文字列	
開発部ポータル	> %%003%% 置換文字列	

送信されたメール : 送信依頼ファイルから置換された箇所(赤字)

パスワード変更依頼 from: admin@ita.jp to: ml_dev1@ita.jp cc: ml_sup1@ita.jp

To:システム部 各位

管理部よりお知らせです。 開発部ポータルのパスワードが 90 日変更されていません。 7日以内に新しいパスワードを設定してください。

2) セーフ型例: テンプレート ID = 002 sysmail_002_20160401_0001.txt

パスワード変更依頼> メールタイトル			
システム部> %%001%% 置	置換文字列		
90> %%002%% 置	疍換文字列		
開発部ポータル> %%003%% 置	置換文字列		

※ メールアドレスはテンプレートリストファイルに指定

送信されたメール : 送信依頼ファイルから置換されたか所(赤字) テンプレートリストから置換されたか所(青字)

パスワード変更依頼 from: from_add@ita.com to: to_add@ita.com cc: cc_add@ita.com
 To:システム部 各位
管理部よりお知らせです。 <mark>開発部ポータル</mark> のパスワードが <mark>90</mark> 日変更されていません。 7 日以内に新しいパスワードを設定してください。

3) フリーフォーマット型: テンプレート ID = 004 sysmail_004_20160401_0001.txt

> パスワード変更依頼 To:システム部 各位 管理部よりお知らせです。 開発部ポータルのパスワードが 90 日変更されていません。 7 日以内に新しいパスワードを設定してください。

送信されたメール: テンプレートリストから置換されたか所(青字)

パスワード変更依頼
from: from_004@ita.com
to: to_004@ita.com
cc:
To:システム部 各位
管理部よりお知らせです。 開発部ポータルのパスワードが 90 日変更されていません。 7 日以内に新しいパスワードを設定してください。



図 1.2-2 メール送信の動作イメージ

④ メール送信までの操作手順

テンプレート ID 決定~送信までの手順を説明します。 ファイルのフォーマットや命名などは、「①テンプレートリスト ~ ③送信依頼ファイル」 を参照してください。

1)テンプレートリストファイルの編集とテンプレート ID の決定 テンプレートリストファイルを編集で開き、テンプレート ID を決定します(重複しない番号)。 行を追加し、1列目に決定した ID を記述します。 フリー型、セーフ型の場合で可変の文字列を利用したい場合、置換文字数分を2列目に 記述します。

送信モードにより、メールアドレスも記述します。

- 2)テンプレートファイル作成(フリーフォーマット型以外) メール本文を記述します。 可変部分がある場合、変数で記述します。 ※ 可変部分がない場合、テンプレートファイルは不要です。
- 3)送信依頼ファイル作成
- 4)所定ディレクトリへファイル配置
 - ・ テンプレートリスト __~/ita-root/confs/backyardconfs/
 - ・ テンプレート --~/ita-root/confs/backyardconfs/
 - ・ テンプレート —[~]/ita-root/confs/backyardconfs/
 ・ 送信依頼ファイル —[~]/ita-root/temp/ky_mail_queues/ky_sysmail_0_queue/
- (2) ロール紐付確認+クリーニング ロール紐付リスト(ロール・ユーザ/ロール・メニュー)の内容を確認し、ロールとユーザー、 ロールとメニューで無効な紐付け関係が存在したら、その情報を消去する処理です。

独立型の常駐プロセスとして動作します。

- (3) 投入オペレーション確認+クリーニング 「オペレーション削除管理」メニューの設定に基づいてデータの削除を行います。
- (4) ファイル確認+クリーニング 「ファイル削除管理」メニューの設定に基づいてファイルの削除を行います。
- (5) ActiveDirectory 情報ミラーリング 後述の ActiveDirectory 連携機能において、ミラーリング(一方向同期)処理を行います。
 - ※ ActiveDirectory 連携機能についての詳細は、「 1.3ActiveDirectory 連携機能の利用」を ご参照ください。

1.3 ActiveDirectory 連携機能の利用

ActiveDirectory(以下、AD といいます)をご利用されている場合、お使いの AD ドメインを構成する ドメインコントローラーと ITA を連携させることができます。 後述の環境要件を満たすだけで、AD 側の設定は何ら変更せずに ITA 側の設定のみで連携を開始できます。

ITA 側の環境構築および設定方法の詳細は、「システム構成/環境構築ガイド_ActiveDirectory 連携 編」 を別紙マニュアルとして用意させて頂いておりますので、そちらをご参照ください。

※ なお、本節で用いる用語の内、以下の用語は全て以下の意味で用いるものとします。

- ・(用語)サインイン ID (意味) AD 上の属性「userPrincipalName」の@より左側の値
- ・(用語)グループ名 (意味)セキュリティグループの「sAMAccountName」の値

1.3.1 利用の開始

【環境要件】

本機能をご利用頂くには、AD 側は以下の要件を満たしている事が必要です。

・WindowsServer 2000 以降である

・ITAと連携する AD 上のユーザーには、userPrincipalName の設定がされている

※ITA では、ログイン認証時のログイン名は「userPrincipalName」のみをサポートしています。

【AD 連携機能の有効化】

次の2つの条件を満たしている限り、自動で有効になります。 ① 以下に示す所定のディレクトリに後述の「外部認証設定ファイル」が存在している

(所定ディレクトリ) ・~/ita-root/confs/webconfs/

② 後述の「外部認証設定ファイル」の内容において、有効な行が少なくとも1行はある

【外部認証設定ファイルの準備】

外部認証設定ファイルの以下①~③ついて、適切に述する必要があります。

① ファイル名

ファイル名は必ず以下の名前である必要があります。

(ファイル名)

· ExternalAuthSettings.ini

② 接続先 DomainController の指定

■セクション:『DomainController_1(DomainController_2)(DomainController_3)』

- ・host 連携先の DomainController の host を指定します。
- ・port 上記で指定の DomainController へ接続する際に使用するポートを指定します。

後述の「<u>1.3.2機能概要</u>」で紹介する機能のいずれにおいても、接続先の DomainController の host および接続に使用する port は上記の設定値を使用します。

③ミラーリング用ユーザーの指定

■ セクション『Replication_Connect』

- ・ConnectionUser ミラーリング処理で AD 上の情報を探索する為の ユーザーを指定します。
- ・UserPassword 上記で使用するユーザーのパスワードを指定します。
- ・Basedn ドメインのベース dn を指定します。
 - (探索範囲を指定の場合、OUも指定)

ここで指定されたユーザーがミラーリング処理において AD 上の探索を行います。 その為、ConnectionUser には AD 上の探索権限を持つユーザーを指定する必要があります。

※注:これらの設定に誤りがある場合でも、外部認証設定ファイルが存在する限り本機能は有効に なります。この場合、後述の「連携対象外ユーザー」且つ、同じく後述の「連携対象外ロール」を 権限として持つユーザー以外は ITA にログインできなくなります。

本機能は、次に挙げる2つの機能を提供します。

(1) AD 情報ミラーリング機能

AD ユーザーで ITA にログインする為には、ITA 上の「ユーザー管理」および「ロール管理」ならびに 「ロール・ユーザ紐付管理」の3テーブルに対してもレコードを登録する必要があります。

AD 情報のミラーリング機能は、これらのテーブルに対して後述する所定の AD 情報を基に レコードの自動登録および更新をします。

ー度登録されたロールは AD 連携機能が有効である限り常にミラーリング(一方向同期)される為、 AD 上で変更した内容は ITA 上の当該レコードにも反映されます。

ミラーリング機能については、「1.3.3 AD 情報ミラーリング機能」で詳述します。

AD 認証(Kerberos 認証)機能
 ログイン試行時の認証処理に、連携先 AD の Kerberos 認証機能を利用します。
 AD 連携機能が有効である限り、自動的に AD 認証となります。

AD 認証機能については、「<u>1.3.4 AD 認証(Kerberos 認証)機能</u>」で詳述します。

1.3.3 AD 情報ミラーリング機能

AD 連携機能では、AD 上のユーザーと所属するセキュリティグループの関係を権限として扱います。 (後述の連携対象外ユーザーを除きます)

ミラーリング機能は、AD 上のユーザーと所属するセキュリティグループの関係を自動的に ITA 上へ 反映する機能です。

【登録および更新】

以下のものを所定の AD 情報として ITA 上にミラーリングします。 まだ ITA 上に登録されたことのない AD 情報の場合には「登録」処理を行い、一度でも登録されたこ とがある AD 情報の場合には「更新」*2処理を行います。

① AD 上のユーザー情報 → ITA 上の「<u>1.1.4(5)ユーザー管理</u>」

- ・ サインイン ID - ログイン ID
- ・ 表示名 *³ - ログイン名
- ・ 電子メール *4 メールアドレス
- ② AD 上のセキュリティグループ情報 → ITA 上の「1.1.4(4)(4)ロール管理」
 - ・ グループ名 ロール名称
- ③ AD 上のユーザーが所属するセキュリティグループ情報→ ITA 上の「1.1.4(7)ロール・ユーザ紐 付管理」
 - · ②の ITA 上に登録されたロール ID と名称

-ロール(ID:名称)^{*5} ・②にある①の ITA に登録されたユーザ ID と名称 ーユーザ(ユーザ ID:ログイン ID)

※注 : OU は権限として扱いません。よって、ITA 上のロール名としても扱われません。 ※注:「1.1.4(6)ロール・メニュー紐付管理」については、手動で設定する必要があります。

ミラーリングされたレコードの最終更新者には「ActiveDirectory ユーザ同期プロシージャ」が 設定されます。

このミラーリング処理は、AD 連携機能が有効である限り常に実行されます。 したがって、ITA 上でレコードの上記①~③を更新しても、AD 情報で再度上書き更新されます。

また、廃止および復活処理についても AD 上の有効/無効の状態に基づきミラーリングをします。 廃止および復活の詳細については、本項で後述します。

※AD 連携機能を有効にした状態のまま ITA 上でレコードを作成および編集する場合には、 後述の『特別ユーザー』および『特別ロール』の設定をする必要があります。 詳細は、「1.3.5 本機能の例外について」をご参照下さい。

^{*2} 上記①~③の情報に変更がない場合は、更新処理は行われません。

^{*3} AD 上で設定されていない場合は、自動的にサインイン ID と同一のものを ITA 上に設定します。

^{*4} AD 上で設定されていない場合は、自動的にダミー値を ITA 上に設定します。

^{*5} AD 上でユーザーが1人も所属していないグループの場合は、レコードが作成されません。

【廃止】

以下の場合は、ITA 上の当該レコードが活性中であればミラーリング処理でそれを廃止処理します。

- ・AD 上からユーザーまたはセキュリティグループを削除した。
- ・AD 上のユーザーアカウントを無効にした。
- ·AD上でユーザーの「userPrincipalName」を削除した。
- ・AD上でグループのタイプをセキュリティグループから配布グループに変更した。

【復活】

- 以下の場合は、ITA 上の当該レコードが廃止中であればミラーリング処理でそれを復活処理します。
 - ・AD 上から削除されていてユーザーまたはセキュリティグループが復元された *6。
 - ・AD 上でアカウントを無効にしていたユーザーに対し、再度アカウントを有効化した。
 - ・AD 上で「userPrincipalName」が削除していたユーザーに対し、再度「userPrincipalName」設定した。
 - ・AD 上でグループタイプを配布グループにしていたグループを再度セキュリティグループに変更した。

AD 上の情報操作内容	ITA 上のレコード活性状態(ミラーリング処理前)	
	廃止中	活性中
ユーザーまたはグループの削除	何もしない	廃止
ユーザーアカウントの無効	何もしない	廃止
ユーザーuserPrincipanNameを削除	何もしない	廃止
グループタイプの変更(セキュリティ → 配布)	何もしない	廃止
ユーザーまたはグループの復元	復活	何もしない
ユーザーアカウントの有効	復活	何もしない
ユーザーuserPrincipanName を再設定	復活	何もしない
グループタイプの変更(配布 → セキュリティ)	復活	何もしない

表 1.3-1 ケース別 廃止/復活処理の区別一覧表

^{*6} AD 自体のバックアップを使って復元した場合やサーバーOS のフルバックアップを使って復元した場合など

1.3.4 AD 認証(Kerberos 認証)機能

AD 連携機能が有効である場合にはお使いのドメインに対して Kerberos 認証を行う為、 普段 AD 上でお使いのサインイン ID およびパスワードをそのままご利用ください。

但し、以下のものに1つでも該当するユーザーは、本機能でログイン頂けません。

・連携対象外ユーザー*7(次項で詳述)

・AD 上で「Kerberos 事前認証を必要としない」フラグが ON のユーザー

・AD 上で「ユーザーは次回ログオン時にパスワード変更が必要」フラグが ON のユーザー

- ・AD 上で「アカウントロック」状態であるユーザー
- ・ITA のログインに、サインイン ID 以外のログオン情報を用いようとしたユーザー
- ・何らかの理由で「1.1.4(5)ユーザー管理」に登録されていないユーザー
- ・何らかの理由で「1.1.4(7)ロール・ユーザ紐付管理」に紐付く権限が登録されていないユーザー

また、認証処理そのものは通過した場合でも、「<u>1.1.4(6)ロール・メニュー紐付管理</u>」でメニューへのアク セス権限を何ら紐付けられていないユーザーは、「不正アクセス画面」に遷移されます。

※注:AD 連携機能が有効の場合、ITA 上でログインに失敗した場合でも AD 上の ロックアウトカウンターにカウントが入ります。(次項で詳述する「連携対象外ユーザー」を除く)

^{*7} ITA 内部認証(ITA 上で管理されるログイン ID とパスワードに基づく認証)にてログインして下さい。

AD 情報ミラーリング機能」および「<u>1.3.4 AD 認証(Kerberos 認証)機能</u>」のいずれにおいても 例外があります。

本項では、例外について説明します。

(1) 連携対象外レコード ITA 上で作成した「ユーザー管理」レコード、「ロール管理」レコード、「ロール・ユーザ紐付管理」レコード は、原則としてミラーリング処理の際に自動的に廃止されます。

但し、例外として①~⑧の場合には AD 連携機能の連携対象外扱いとし、廃止されません。

① ITA デフォルト(ユーザーID:1)のシステム管理者ユーザーの「ユーザー管理」レコード

- ② ITA デフォルト(ロール ID:1)のシステム管理者ロールの「ロール管理」レコード
- ③特別ユーザーに指定されている「ユーザー管理」レコード
- ④ 特別ロールに指定されている「ロール管理」レコード
- ⑤ ユーザーまたはロールのどちらかー方でも特別指定されている「ロール・ユーザ紐付管理」レコード
- ⑥ SSO 認証ユーザー(認証方式:sso)レコード
- ⑦ SSO デフォルトロール(ロール ID:2100000001)のシステム管理者ロールの「ロール管理」レコード
- ⑧ OASE アクション(ロール ID:210000002)のシステム管理者ロールの「ロール管理」レコード

なお、AD ユーザーのサインイン ID が 連携対象外ユーザー *8 のログイン ID と重複した場合は、 当該の AD ユーザーの情報は ITA 上にミラーリングされません。

同様に、AD 上のグループ名が 連携対象外ロール *9 のロール名と重複した場合は、 当該のグループ名は ITA 上にミラーリングされません。

※特別ユーザーおよび特別ロールについては、外部認証設定ファイルで設定可能です。

なお、機能の性質上、特別ユーザーおよび特別ロールの設定には AD からミラーリングしたレコードも 指定できますが、推奨はされません。

特別ユーザーおよび特別ロールの設定機能は、あくまでも ITA 上で作成したレコードをミラーリング処理の対象から除外した場合にのみ利用されることを想定して提供しています。

※AD からミラーリングしたレコードを特別ユーザーおよび特別ロールに設定した場合は、 廃止がされないだけでなく、更新および復活もされなくなります。

(2) AD 認証対象外(ITA 内部認証)

連携対象外ユーザーは、AD連携機能が有効中であったとしても、常にITA上で管理されるログインID とパスワードに基づいて認証処理が行われます。(ITA内部認証)

※元々は AD からミラーリングされたユーザーであっても特別ユーザーに指定した場合は、

^{*8} 上記①③を合わせたユーザー

^{*9} 上記②④を合わせたロール
ITA 内部認証となります。

2. 運用操作

ITA システムに対する操作は、ユーザーによるブラウザ画面からの入力だけではなく、ssh コンソールや FTP ソフトを使ったシステム運用・保守による操作もあります。運用・保守の操作対象は次のとおりです。

- ・2.1 インストールの開始
- ・2.2 オペレーション作業履歴の定期削除
- ・2.3 ログレベルの変更
- ・2.4 メンテナンス

2.1 インストールの開始

インストール時の事後作業については、別マニュアル「インストールマニュアル」の「3 項 動作確認」をご 参照ください。

2.2 オペレーション作業履歴の定期削除

投入オペレーション一覧に登録されているオペレーションで、実施日が設定されているオペレーションに紐 づく作業履歴は、指定した保存期間を過ぎると削除されます。(廃止扱いとされます。) 作業履歴には以下のものがあります。

保存期間は以下のファイルによって指定できます。

・ITA ~/ita-root/confs/backyardconfs/ita_base/keep_day_length.txt ・Ansible ~/ita-root/confs/backyardconfs/ansible_driver/keep_day_length.txt ・ドライバー共通 ~/ita-root/confs/backyardconfs/ita_base/dataautoclean_conf.txt この機能は、Cron に登録されている日時処理によって作動します。 Cron には、コマンド{ crontab -e } により以下の行が登録されており、実行時間を指定することが できます。

ITA mm hh * * * su - -c '/exastro/ita-root/backyards/ita_base/ky_std_symphony-dataautoclean.sh' Ansible

mm hh * * * su - -c '/exastro/ita-root/backyards/ansible_driver/ky_ansible_dataautoclean-workflow.sh'

・ドライバー共通

mm hh * * * su - -c '/exastro/ita-root/backyardconfs/commn/ky_execinstance_dataautoclean-workflow.sh confs/backyardconfs/ita_base/dataautoclean_conf.txt'

mm:起動する時間(分) hh:起動する時間(時)

2.3 ログレベルの変更

ITA システム 独立型プロセスのログレベルの変更方法は次のとおりです。

■ 対象ファイル

~/ita-root/backyards/webdbcore/ky_mail

~/ita-root/backyards/webdbcore/ky_std_checkcondition-linklist

~/ita-root/backyards/ita_base/ky_std_symphony-dataautoclean.sh

~/ita-root/backyardconfs/commn/ky execinstance dataautoclean-workflow.sh

【NORMAL レベル】

「LOG_LEVEL='NORMAL'」を有効にします。

ログ出カレベル # DEBUG :解析レベルでログ出力 # NORMAL:クリティカルな場合のみログ出力 #LOG_LEVEL='DEBUG' LOG_LEVEL='NORMAL'

【DEBUG レベル】

「LOG_LEVEL='DEBUG'」を有効にします。

ログ出カレベル
DEBUG :解析レベルでログ出カ
NORMAL:クリティカルな場合のみログ出カ
LOG_LEVEL='DEBUG'
#LOG_LEVEL='NORMAL'

※ログレベル変更は、プロセス再起動(Restart)後に有効になります。(「2.4 メンテナンス」参照)

2.4 メンテナンス

メール送信機能を例示します。

ロール紐付確認 + クリーニングの場合は、「ky_mail」を「ky_std_checkcondition-linklist」に読み替えてください。

(1) プロセス起動

\$ service ky_mail start ⊷

(2) プロセス停止

\$ service ky_mail stop ↩

(3) プロセス再起動

\$ service ky_mail restart ↩

3.1 トラブルシューティング

No	内容
Q-1	表示の動作が重くなる 大型サイズのファイルダウンロードに時間かかりすぎる 処理がタイムアウトになる PHP スクリプトが強制終了する
A-1	PHP のメモリ設定が足りないことが考えられます。 PHP 設定ファイル「php.ini」内の次のパラメータの値を見直して、割り当て可能な最大値を設定 してください。
	・memory_limit PHP に割り当て可能なメモリ
	ファイルのアップロードで同様な事象も発生する可能性があるため、次のパラメータ値の見直し もあわせて行ってください。
	・post_max_size post データに許可される最大サイズ ・upload_max_filesize ファイルあたりの最大サイズ
Q-2	「ita-root」(ITA システムのルートディレクトリ)の作成の注意点を教えてください。
A-2	ディレクトリ位置は、「絶対パス」と、ブラウザで指定する「ファイル名」の2つを合わせて 1,024 文字以内で収まるように配慮してください。 全体のパス名が長い場合、サーバーの動作に悪影響(遅い/フリーズ)を与える可能性があり ます。
Q-3	ITA システムでは Web 画面上の「表示フィルター」サブメニューでキーワード検索や曖昧検索 が可能ですが、RDBMS が Oracle の場合、ワイルドカード記号(たとえば"*"、や"#")のみを指 定する曖昧検索は期待とおりの結果が得られないことがあります。
A-3	Oracle で記号の曖昧検索を行いたい場合、記号の前後に文字列をあわせて入力・検索 を行ってください。 (例) × :「*」 〇 :「あ*」、「い*は」など
Q-4	アカウントロックされてログイン出来ない場合

Νο	内容
A-4	ログインを何回か失敗するとアカウントがロックされます。 ロックがかかる失敗回数は「システム設定」内のパラメータの設定によって変更します。
	・PWL_THRESHOLD パスワード誤り閾値(回数)
	またアカウントロックの継続期間も「システム設定」内のパラメータの設定によって変更可能で す。
	・PWL_EXPIRY アカウントロック継続期間(秒)
	※パラメータ「PWL_EXPIRY」の値をゼロ(O)にすると、ログインを何回失敗してもロックは 掛かりません。
Q-5	AD 連携機能で、外部認証設定ファイルに複数の DomainController の設定する時に、 異なるドメインの DomainController を設定できますか。
A-5	設定できません。
	ITA では AD 連携時に内部処理として AD のドメインー意キーである SID を取得しています。 異なるドメイン間では SID が重複する可能性がある為、異なるドメインの DomainContoroller を設定した場合には ITA 側に AD 情報を同期できなくなります。
Q-6	一度 ITA と連携した AD ドメインを再構築したところ、AD 連携ができなくなりました。
A-6	再構築した場合(バックアップした場合も含む)は、内部処理で取得した SID が ITA 上の DB 内で重複する場合があります。 重複が発生した時点で、AD 連携機能の処理が正しく行われなくなります。
	ー度 ITA と連携した AD ドメインを再構築後に再度 ITA と連携した場合は、お手数ですが ITA そのものも再構築してください。
Q-7	ー度 AD 連携を有効にしたものの、不要になったので無効にしました。しかし、ミラーリング 処理で ITA 上に登録されたユーザー・レコードならびにロール・レコードが廃止されません。
A-7	仕様となります。 お手数ですが、画面上から手動で廃止して頂くか、ファイルアップロード機能を利用頂いて 一括廃止するなどして下さい。
Q-8	ITA 上にミラーリングされている AD ユーザーなのにも関わらず、ITA にログインできないユー ザーがいます。
A-8	ITA 上にミラーリングされている AD ユーザーだったとしても、外部認証設定ファイルに 記述された内容で以下の①と②に相違があり且つ①で指定された範囲外のユーザーは ログインできません。
	 ① 『DomainController_1 (DomainController_2) (DomainController_3) 』の【basedn】 ② 『Replication_Connect』の【basedn】
	詳細は、「システム構成/環境構築ガイド_ActiveDirectory 連携編」をご参照ください)
Q-9	OU で探索範囲を指定する時に、複数の OU を指定することはできますか。

No	内容
A-9	できません。
	複数の OU を指定されたい場合には、それら上位となるレイヤーに OU を更に作成して頂き、 その上位の OU を探索範囲として指定してください。
Q-10	Azure ActiveDirectory(以下、Azure AD と言います)に対して ITA の AD 連携機能を 使うことはできますか。
A-10	できません。
Q-11	「Azure AD Connect」で Azure AD と同期している AD に対して ITA の AD 連携機能を 使っている時、Azure AD で作成および編集したグループのグループ名が ITA 上のロール名に 反映されない時があります。
A-11	AD 連携機能において取得するグループ名称は、グループの sAMAccountName です。
	AD の製品仕様として、Azure AD 上で作成および編集したグループ名が必ずしも AD の sAMAccountName に反映されるわけではない為、反映されなかった場合には ITA 上の ロール名にも反映されません。
	※AD の詳細な仕様については Microsoft 社のサポートおよび公式ドキュメント等を ご参照ください。